臺灣日日新報 夕刊
十二月二十一日
夕刊定價一部貳錢
編輯發行人 佐々木
發行所 臺北市榮町四丁目三十番地 臺灣日日新報社

銘酒 福[illegible]鹿

# 豪華新議事堂で 七十議會は開幕

## 廿四日召集、廿六日開院式

## 重要問題を盛つて

【東京二十一日發】豪壯無比な新議事堂落成して最初の議會たる第七十議會は愈々二十四日召集、二十六日には榮ある開院式を擧行せられるが今議會は二・二六事件の後を受けて成立せる廣田内閣最初の通常議會であり、その標榜せる所謂庶政一新及び内外に山積せる重要問題に對する政策、貴族院方面の不滿漸く昂まりつつある折柄、政府のこれに對する措置、態度如何に依つては相當重大なる波瀾を生ずるやも測りがたく、或る意味では軍部、官僚勢力に對する政黨の失地回復の關ヶ原とも見られ、政黨としても旣成政黨の旗幟の下に失はれたその實力と威信とを一擧に回復すべく積極的攻勢に轉じつつあるが政黨内部にも時代の波に押され各種の潮流交錯してその更生の惱みは相當深刻で、果して何處まで國民の信頼を取戻し得るや成行き注目すべきものあり、斯る情勢下に各政黨とも二十四日の召集日を控へて二十三日には一齊に議員總會を開いて對議會陣容整備に氣勢を擧げることとなつた

## 政黨の關ヶ原

# 政黨の對議會作戰

## 外交失敗を爆撃せん

【東京二十一日發】第七十議會召集を目睫に控へ民政、政友兩黨は夫々對議會策を練つてゐるが、今議會は未曾有の尨大豫算を始め電力國營案、稅制改革案等重大法案が山積してゐるのみならず、日ソ漁業條約、日支交渉案件等我國の死命を制すべき重大案件に直面し、其の一つ一つが其の成行き如何は直ちに政局に重大影響を及ぼすものあるので兩派共に特に愼重な態度を以てこれに臨み方策を練つてゐる、即ち兩派共形式上與黨の立場にあるが實際は兩派の陣容は意外に反政府的空氣に近く、特に外交上の行詰りに對しては現内閣は到底打開の能力なしとし、民政黨の如きは明春議會再開劈頭に於て町田總裁又は永井柳太郎氏を第一陣に起て、現内閣の外交失敗に關し敢に内外諸政策を通し現内閣に對し痛擊を加へんとしてゐる、一方政友會も鳩山一郎氏又は濱田國松氏が陣頭に起つて同樣外交失敗に關し痛擊を加へんとして居り、更に兩黨共に反對空氣頗る濃厚であるから政府としては議會に臨んで相當苦境に立つものと見られ何れにしても今議會は波瀾曲折は免れぬであらう

# 貴族院も呼應

## 大論戰を展開か

## 劈頭の質問も眞劍に

【東京二十一日發】貴族院各派で對議會策の準備を進めてゐるが殊に今議會は新議事堂最初の議會だけに劈頭の質問も代表的人物を選び内容の充實した質問演說を行はしめねばならぬといふ眞劍な空氣が溢れてゐる、從つて貴族院の情勢は相當注目されてゐるが目下のところ貴族院大勢の空氣は廣田内閣の現狀に頗る不滿の色を示し議會では政府の庶政一新方策に就き充分檢討を加へるとともに財政、外交、國防、國防と産業費の均衡、稅制改革其他に就き大いに論難せんと手ぐすね引いてゐる狀態にある、就中外交問題に對しては相當深刻な論難を加へらるべき形勢にあり、衆議院と相呼應し近來稀な活潑な論戰を展開することになるものと觀測されてゐる

# 政治問題として重要性を增す

## 日ソ漁業條約調印の遷延

【東京二十一日發】日ソ漁業條約の調印に關する重光大使とリトヴイノフソ聯外相第四次會談の内容は二十日午後重光大使から外務省に簡單な報告があつた、右に依るとソ聯側は依然遷延策に出で前言を繰返すのみなので重光大使は年内調印に至るやうソ聯側の遷延策に一本釘を打つたが、ソ聯側では去る八日の第一次會談において國内手續きを理由に調印延期を申出て以來十九日の第四次會談までその主張に何等變化なく殊更に遷延策に出ること愈々明白となつた、右は調印引延しに依つて日本の輿論並に政界方面の空氣に焦燥せしめて日獨防共協定以來愈々積極化して來た我が外交政策の動向を他に轉ぜしめんとの魂膽より出てゐる模樣で、漁業條約調印問題は日ソ間の政治問題として愈々重要性を帶び外務當局もその術謀に乘ぜられざるやう嚴重警戒を拂つてゐる

# 條約の效力 その儘延長

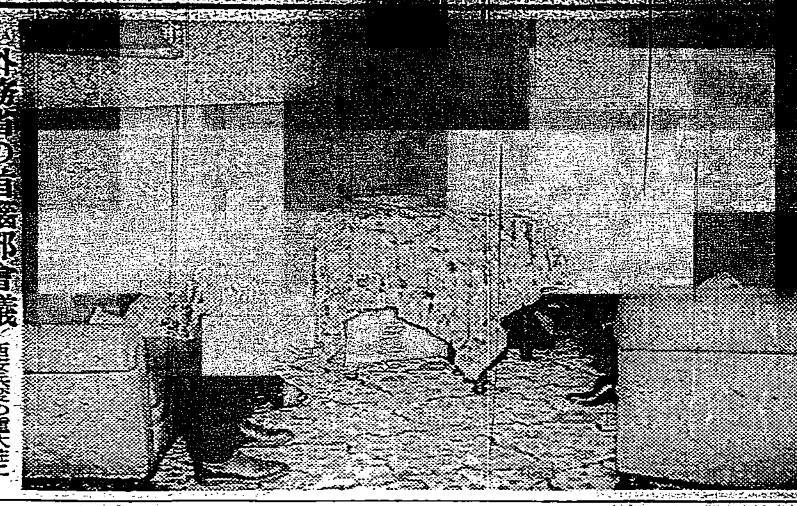
## 我が政府の見解

【東京二十一日發】日ソ漁業條約調印問題に關し二十日午後四時三十分より外務省に東郷歐亞局長、加藤第一部長、農林省[illegible]監督長等外務、農林兩省關係官參集し重光駐ソ大使の公電を基礎に種々對策を協議した後、東郷局長は午後六時有田外相を訪問重要懇談を遂げたが帝國政府としてはソ聯側は日露協約、日ソ漁業兩條約の規定に依り漁業條約作成の義務を負ふものであるからソ聯側があくまで年内に國内手續き未了を理由に調印を遷延する場合には當然他の弁法を講じて現行漁業條約の内容をその儘延長せしめるが如き措置を講ずるものと信ぜられるが、強ひて斯る措置を講ぜずともソ聯側が調印を回避すれば日ソ漁業條約に依り當然同條約の效力はその儘延長さるものである

# 太平洋平和會議

## ムンロー博士提唱

【リバーサイド十九日發本社特電】米國の著名な政治學者ウイリヤム・ムンロー博士は十六日夜カリホルニヤ州リバーサイド市で開かれた國際問題研究會席上太平洋平和會議を提唱し次の如く述べた
日米兩國間には根本的な利害の衝突は決して存在しない、若しあるとすれば全く誤解に基くと信ずる、米洲各國政府は今回の平和會議で兩半球の平和機構を確立したが同樣手段で太平洋上の平和を確保する機要論する、余は以上の見地からル大統領に對し一九三七年ホノルルに太平洋諸國代表を招請し平和會議を開催するやう提言する



外務省の首腦部會議 西安兵變の重大性に鑑み外務省では二十日午後六時より外相官邸に緊急會議を開き有田外相はじめ堀内、堀野毛兩次官、東郷歐亞、桑島東亞、天羽情報各局長、[illegible]、松山參與官の諸氏參集、川越大使、須磨南京總領事、三浦漢口總領事より寄せた報告に基き約三時間に亙り重要協議を遂げた結果帝國政府としてはこの際靜觀して事態を[illegible]することに方針を決定した（寫眞は外務首腦部會議、向つて右から桑島、東郷、堀内、有田、堀野毛、松山、天羽の諸氏）

# 容共には不贊成

## 國府、我に同情を求めん

【上海二十一日發同盟】川越大使に西安事變に對する國民政府の態度を確むるため併せて帝國政府の態度をも[illegible]りをなした、西安事變に就ては何應欽、張群兩氏を初め國民政府要人は帝國政府の態度を非常に注視し[illegible]南京政府としては蔣介石氏個人の生命を犠牲とするとも斷乎學良軍を討伐し飽迄容共政策に斷じて贊成するものでない[illegible]ある妥協工作は總て個人の資格で行ひつつあるもので中央としては蔣氏の無條件釋放にあらざれば斷乎討伐[illegible]へてゐる、この際國民政府に同情ある態度を以て諒とされたいと申入れてゐるので二十一日の會見では[illegible]見られる

# 國都を西安へ移せとの要求

## 國民政府側は反對

【上海二十日發同盟】蔣鼎文氏が齎せる張學良の對國民政府要求中には國都を南京より西安へ移し國民政府要人全部は至急西安に來りて共に國事を諮れと申入れてゐる事が判明した、これに對して國民政府各要人は右は張學良が國民政府全要人を人質とし蔣介石を擁して天下に號令せんとするものだとし、何れも要求一蹴を主張し十九二十兩日に亙り開かれた國民政府要人會議でも武力膺懲斷行方策を決定したが、孔祥熙、宋美齢夫人等蔣介石氏親近者は更に交渉の餘地ありとし引續き平和的解決運動を爲してゐる、斯くてこのところ政府と蔣介石近親關係要人ブロックとの間に大なるギャップがあり張學良がこのギャップに乘じ巧に緩兵の手段を執つてゐるので中央軍全力を擧げての西安攻擊は何時にても形を完成しながらも尚一、兩日の猶豫期間を置くのではないかと見られてゐる

# 川越大使南京着

【南京二十日發同盟】川越大使は二十日午後七時二十分南京着、直ちに須磨總領事、雨宮、中原兩武官等より西安事件勃發以來の情勢を聽取した

# 各國の關心は支那に

【パリ十九日發本社特電】西安事變を契機とする支那の情勢に關してはフランス政府は深甚なる關心を拂つてをり、英、獨政府も之に劣らず出先官憲を通じて刻々入手する情報に緊張の色を浮べてゐる、スペイン内亂は歐洲大動亂を招く重大危機を孕んでゐるが、現在英佛獨三ヶ國政府の關心は寧ろスペイン問題よりも支那の動向に集中されてゐる觀あり、殊に學良軍を媒介とする共産軍猖獗の傾或は抗日容共の趨勢に對しては政府筋をして今更に對支認識を改めさせてゐる有樣である

# 閻氏も妥協工作を斷念

【上海二十日發同盟】[illegible]

# 蔣氏の信書はにせ物

## 南京より北平へ[illegible]

[illegible]

## 無水酒精

# 初年度の生産は島内消費量だけ

## 次年度から内地へ補給

【東京十九日發本社支局特電】ガソリン業者に對する無水アルコール強制買入法案が今議會に提出され、續いて強制混入が十三年度以降實施されることとなつたが[illegible]無水アルコールが生產[illegible]必須となつたが台灣に對する[illegible]初年度は台灣の消費量二十七万五千石の[illegible]量六千八百石の無水アルコールのみを生産し内地に對しては供給せず、次年度より補給[illegible]昭和十九年度までに[illegible]行ひ生産し得るやう準備を進めることとなり、これに對する保護[illegible]

# 米洲中立協約案に 十九日總會で可決

## 重視さるゝ内政不干[illegible]

[illegible]

## その日その日

○ 學良の罪狀と不逞行爲とは明々白々、だのに欽風殺つて、安徳[illegible]分選擇――

○ 斷乎、西安攻略の軍を進める事が、一擧に事を解決する[illegible]、問題は長引き内亂への恐れもある

○ 蔣介石の一命か、國家一統の[illegible]か、親ソ抗日の南京か、親ソの祭りに、ごつた返しは皮肉過ぎる

○ あれ程に飛行機、[illegible]の輸入武器が、何の爲めに使はれて居るか、眼と見ておくがよろしい

○ 行詰つた對支局面を、彼國自ら[illegible]が打開した、きのふに變る今日の風情で川越・張の會見……

○ 有田外交のマヅさ加減は、既に定評ありだが、ト言つて之を倒壞する事は、ソ聯や支那の術策にヘマル結果になる、御用心

○ 國際聯盟が、盤石の樣に、[illegible]しよんぼりしてゐる時に、大西洋を距てて彼岸では、米洲中立協約から米洲聯盟へ、超スピード

○ [illegible]から實質へ、情實から合理へ――台灣社會の各層各方面へ要求される標語であらう

○ 師走も下旬、舊き殼を、舊年と共に、脫ぎ棄て、新しき年を迎へる準備が必要ではある

る貴重な研究をただ默つて置く事は惜いものですな、少々街頭へ進出されては如何でせうな」と率直に所感を洩らした▲之に對し同司令官への說明に當つてゐた幹長迄「イヤ、どうも私共は、宣傳といふ事は、からつきし下手でして……」と恐縮してゐたさうだ▲巻い兩國へは再び冬が訪れて、滿洲國軍と共同防衛に當つてゐる皇軍の上が案じられるシーズンになつた、この折柄、温かい台灣から滿洲の朝陽××部隊へ加はり出陣してゐる三宅愛人君から、次の樣な陣中俳句が本社へ届けられた▲「北風の吹きしく野辺に立つ身には、南の島の戀しかれて」また「水くみの姑娘（クーニャン）の頬白うして、冬の訪づれしみじみと知る」。

# 愛すべき哉 (76)

武田麟太郎 作
富永謙太郎 畫

## 冬の來る前（十二）

朝であつた。夜來の風はをさまつたが、眼に入る限りの樹々は一晩のうちに裸にされて了つてゐた。ぴんと張りのある空が、季節のきびしさを思はせる冬景色であつた。渡辺はのうのうと寝足りた後に來る放心したやうな氣持で、開けつぴろげた窓の下を眺めてゐた。扉をノックしてボーイが珈琲を持つて來た。

「――すぐ、お出かけになりますか」

「――ああ」

彼は振向きもせずに答へた。

「――暫く厄介になるかも知れない、さうマネージャーに云つといてくれないか」

ボーイは兵士のやうに、はい、と云つて、よく磨きをかけた渡辺の靴を持つて來た。

「お靴に[illegible]さ」

「――一體、どうすればあの女を遠ざけ得るか」

彼はサラセン模樣の壁紙にうつる自分の影に問うて見るのだ。

「――今夜はこれでいい。しかしあすはどうせ此で顏をあはせることになる。また撒いて、ここへ來るとしたところで、そんなことを繰返してゐるだけでは解決がつかない」

と云つて、いくら說き聞かせても、大森へ引揚げるはずはないし、石川もあんな考へでゐる間は、彼女を引取らうとはしないだらう。

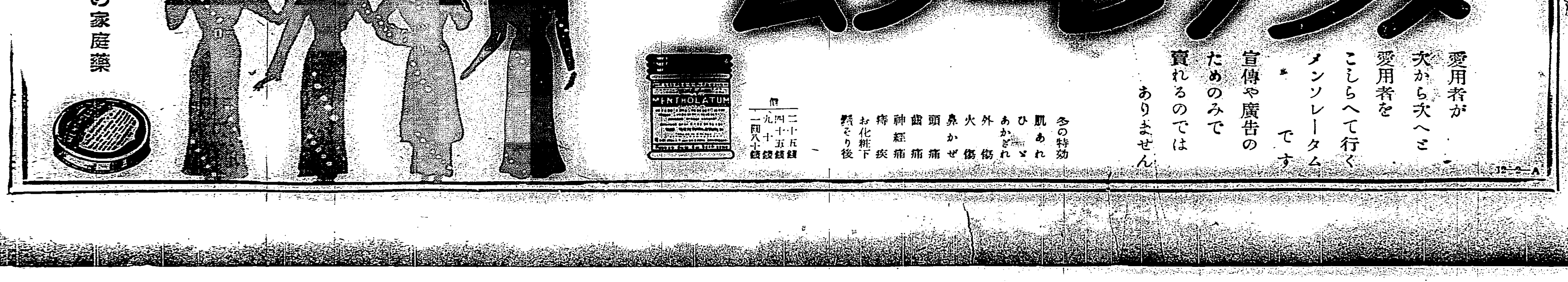
「――どうする」

誰も答へるものはない。[illegible]した彼は、寂しい部屋を見廻して口を手で拭ふ。

清子を追ふやうに、と、彼ははじめて氣づいたやうに、熱心に考へはじめた。これは、誰か他の女と、結婚しないまでも、一しよにゐることだ、自分のところへ來て貰つて、彼女との間に緩衝物のやうに入つて貰ふことだ。

「――さうすれば、いかに清子でも[illegible]だらう」

[illegible]



# 學良に呼應して 于學忠軍も擧兵
## 蘭州一帶を支配下に收む

【上海二十一日發同盟】支那側の公表に依れば甘肅省蘭州駐屯の第五十一軍長于學忠の部隊は去る十三日兵變を起し同地一帶はその支配下に歸した

## 中央側職員の大部分を銃殺監禁
### 南進中の共産軍と連絡

【上海二十一日發同盟】支那側確報に依れば于學忠の蘭州駐屯東北軍は西安クーデターに呼應して十三日夜兵變を起し、中央軍の武裝解除を行ふと共に甘肅綏靖公署、蘭州公安局を襲撃し武器全部を奪ひ各機關の重要職員の大部分を銃殺、綏靖公署參謀長以下多數を監禁した、于學忠は學良の指示を待つて十五日西安より蘭州に歸還し一切の指揮に當つてゐるが麾下軍隊は西安後路一帶に配備されその他は更に西北方より南進中の共産軍と西安との中繼連絡に當つてゐる

## 馬西安公安局長は 無殘にも釘付け
### 中央將兵は悉く虐殺

【上海廿一日發同盟】學良軍の叛亂と同時に西安城内に在つた中央の將兵は國民政府要人を除き何れも支那人一流の殘虐な手段を以て虐殺され悲慘な最期を遂げ憲兵團長楊鎭亞氏、西安公安局長馬志強氏らは事件發生後眞先に血祭にあげられ馬公安局長の如き無殘にも西安城内で釘付けされた事判明

## 中央軍の先鋒 きのふ華縣に着く
### 兩軍前哨こゝに對立

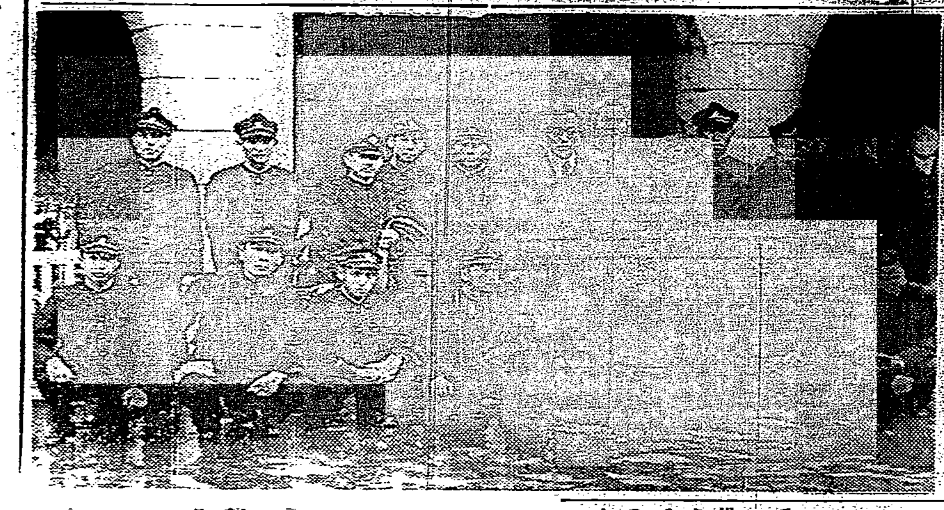
【上海二十日赤馬特派員發】中央軍先鋒部隊は二十日午前華縣に到着した、中央學良兩軍の前哨はここに對立、形勢一觸即發の危機に立つに到つた

## 猛烈な砲火を浴せ 華縣を占據
### 中央軍赤水に[illegible]

【上海二十一日發同盟】潼關來電に依れば中央軍は廿日早朝より飛行機掩護の下に學良軍に對し攻擊を開始し華縣城外に[illegible]中の[illegible]部隊に猛烈な砲火を浴せ同日正午完全に華縣を占領し[illegible]部隊を武裝解除した、午後三時[illegible]に中央軍は[illegible]

## 學良軍南下 守備を固[illegible]
### 中央軍邀撃[illegible]

【上海二十日發同盟】國民政府公表 中央軍は二十日午前華縣で[illegible]學良軍と激戰の後同地を完全に占領[illegible]部隊の武裝を解除した
[illegible]に進撃中である



## 英帝戴冠式 宣布式 十九日擧行

【ロンドン十九日發同盟】イギリス帝國新帝戴冠式は明年五月十二日と決定したが十九日は戴冠式の日取を國民に宣布する式がロンドンで厳かに行はれた

良軍の遊擊準備は着々進められてゐるが北部各地に散在してゐた學良派張廷樞の第百十二師は急遽南下し西安、臨潼間の前線配置に就いた、楊虎城、孫蔚如の率ゐる第十七師約四千は十九日午後西安北方三十キロの三原に到着し更に前進を續け西安城の守備に當ることとなつた

## 臺北婦人修養會の美擧

台北婦人修養會では會員宅のボーナスの初穗といふ意味でその一部を出し合ひ台北陸軍病院に傷病兵の[illegible](四間に七尺五寸)と四球のラヂオセットを寄贈し更に北滿に活躍する兵隊さんを慰問するため[illegible]小學校生徒の慰問の手紙を添へ[illegible]部隊を通して送付した

## 基隆署で保正會議 あす開催

【基隆電話】基隆警察署にては二十二日午後一時から郡市役所と連絡し神宮大麻の奉祀その他民風作興運動を大々的に興す事になり一面日本精神喚起の第一歩として全市民に對する國語普及獎勵に努めつゝある關係上左の諮問事項を提出して意見を聽し新春早々右の運動に拍車をかけると

諮問事項
一、民風作興に關し保甲として實施すべき良法如何
二、保甲役員國語練習の情況を諮ふ
三、市内の美化に關する件

## シヤトルに 飛行艇隊を新設
### 防備强化の一つ

【サンディエゴ十九日發同盟】アメリカ海軍省は太平洋防備强化案の一部として更にシヤトルに海軍哨戒飛行艇隊二個部隊を新設することに決定し既に準備に着手したと發表される、右に就き海軍航空局長キング少將は十九日當地で左の如く聲明した

太平洋防備强化のためシヤトルに六乃至十二機編隊の哨海飛行艇二個部隊を新設するに決定し目下當地で新部隊の將士は猛訓練を積んでゐる[illegible]である

## 留置場破り犯人 今度は二人連で逃走
### 臺中署捜査に大騒ぎ

【台中電話】僞の巡査、憲兵、警部、森林主事、地方部長等と幾役も演じて全島各地を荒した台中州員林郡田中庄楊秀林(二七)は去る三月十一日台中署に檢擧され同月十二日各地の實地檢證を行つて歸途台中[illegible]郡役所前にて突如捕繩を切り逃走非常線を巧みに逃れ九ヶ月目の去る五月台南州曾文郡下各所で文官服を着用し詐欺を働いた事から曾文郡の手にて檢擧せられ同地で被害取調べ終了後、十九日台中署に押送され留置取調べ中の所二十日夜[illegible]留置場の[illegible]犯一名とともに逃走したのを發見、台中署では色を失ひ直ちに大坂署長、瀧澤刑事主任指揮の下に州下に非常線を張り嚴捜中であるが二十一日正午に至るも未だ發見されない

## 本年度全日本 學生庭球順位

【名古屋二十一日發本社特電】昭和十一年度全日本學生庭球ランキングは二十日名古屋で開催の全國代表理事會で決定、左の如く發表されたが單複とも今シーズンナンバー・ワン二人を認めることとなつた

△シングルス 一、三浦明正(早大)[illegible] 二、[illegible]部(慶應)三、平井俊[illegible]四、[illegible]長谷川作造(專修)五、木下[illegible](關學)六、中野文照(法政)七、松岡克己(慶應)八、林新稔(東大)九、龍田昌治郎(關學)十、塚田丈(明大)

△ダブルス 一、平井、村上(慶應)一、山岸 村上(慶應)三、木下、河[illegible](關學)四、林、高橋(東大)五、田中、原田(早大)六、川村、生島(關學)七、塚田、西岡(明大)八、三浦 服部(早大)九、中野、松本(法政)十、松岡、桐原(慶應)

## 帝大農專のラグビー

[illegible]

## 幼兒の奇禍

【新竹電話】二十日午後三時廿分頃新竹郡關西庄一四八陳[illegible]所有のトラック新竹二六號を運轉手紅毛庄[illegible]興宗が運轉し龍潭より關西方面へ向ふ途中、中壢郡楊梅庄[illegible]湖子[illegible]阿妹(?)が遊んでゐるを發見急停車せんとしたが制動機が不完全の爲め同車のバンパーにひつかけ引倒しこの為め[illegible]部は[illegible]打撲傷を負ひ附近開業醫の下で手當を加へてゐる

## 基隆海運會例會

【基隆電話】基隆海運會例會は二十一日午後[illegible]時半から基隆俱樂部にて開催、席上[illegible]氏より興味深い[illegible]ク建設に關する經過報告[illegible]の移動に[illegible]行はれ六時から[illegible]に於て[illegible]を催し[illegible]の出席者があつた

## 本社工場參觀 (二十一日)

新竹州南門[illegible]國婦人會[illegible]十名

## あすの天氣 臺北測候所發表

台北地方 東の疾風曇小雨
北部 北東の疾風曇小雨
東 〃 北の疾風曇
西 〃 北の疾風曇
南 〃 北の疾風曇一時雨

概況 (廿一日)七七六粍の高氣壓は支那北部にあり東に移動し七五六粍の低氣壓は八丈島の東方海上にあり北東に進む模様、近海は北東の强風並浪稍高し

## 今晩の映畫

◎國際館 夜零時十分上映
1 [illegible]の銀行破り
2 月に我家
3 再び逢ふ日

◎タイゲキ 夜七時半上映
1 侵遅お菓子の國
2 透明光線
3 東洋の母

◎大世界館 [illegible]

◎新世界館 [illegible]

## 各地温度 (二十一日午前十一時)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 恒春 | 二二・一 | 臺中 | 一八・〇 |
| 臺東 | 二三・四 | 臺北 | 一六・七 |
| 高雄 | 二一・五 | 基隆 | 一〇・〇 |
| 臺南 | 一九・四 | 那覇 | 一七・〇 |
| 澎湖 | 一八・二 | 鹿兒島 | 九・五 |
| 阿里山 | 九・二 | 長崎 | 五・六 |
| 花蓮港 | 一九・九 | 石垣島 | 一八・八 |

(1) 午前八時乃至十時頃の街頭をイトも悠長に行進する一隊があれば…… (2) 交通整理に、防犯に血眼の一隊も屯しては 惑て何處へか散り…… (3) もう、しこたま買ひ込んだ包みを小脇にした連中が右往左往…… (4) 君には久闊を叙する粋な[illegible]姿で[illegible]に漂はせたりして…… (5) 追ひ年[illegible]に陽氣[illegible]よい市バスは大入々々の満員である。

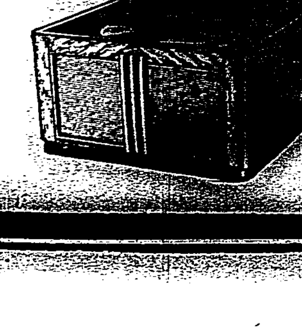

割烹 梅屋敷 電話九七六・貳七四五番
御料理 竹の家 電話[illegible]六四八番
割烹 新喜樂 電話四[illegible]七番
割烹 梅本 電話五五參番
割烹 日本亭 電話[illegible]七六・貳[illegible]〇番
蒲焼 天ぷら よせ鍋 御料理 中惣 表町 電話八六八番
御料理 紀州庵 本店 若竹町 支店 川端町 電話[illegible]
蒲焼 天ぷら よせ鍋 鯛ちり 江戸長 大世界館前 電話二一九八番
すき焼 御料理 壽司 よせ鍋 まねき 大和町二丁目 電話二一九九番
神戸精肉 專門の かしわ すき焼 寄鍋 蒲焼 喜らく 電話一四六四番

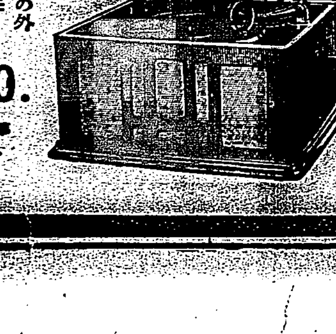
臺日案内
書籍
新常用語辭典 定價 臺北市榮町壹丁目 新高堂書店
臺灣全誌 十部限り特價 提供 臺北市新起町 野田書房
內地土産
本場 斗柚 天野商店
時計眼鏡
和田はメガネ專門 臺北本町
メガネ專門 日光堂 臺北市表町
山内はメガネ專門
時計修繕は 本町 盛進商行 電三三五

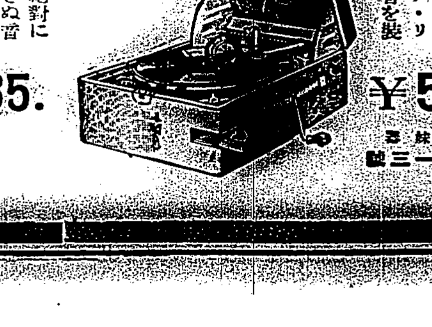
料理屋
生そば 壽司 辨金京町店 電四四參九番
和洋料理 すき燒 鳥松 臺北大和町 電三二五
金融
商品券 債券 電話 入質 臺北郵便局前
小口金融 臺北 電話四八七番
小口金融 松林 臺北佐久間町 電話三四五六
履物
履物 大廉賣 西門市場
ラヂオ器械
ラヂオ 臺北本町四
雜件
組立式の文化卓子椅子 臺北榮町 日本[illegible]
質流 洋服と古着 臺北市新起町
參拾圓 應接セット 杉本家具
貳拾參圓 服ダンス 杉本家具
本箱 茶棚 外各種 京町二丁目 杉本家具店
運命鑑定 生兒命名 改名
フスマ張替
運命判斷 臺北市大正町

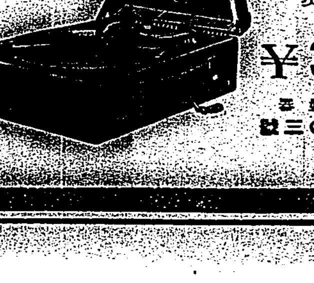
黴毒血液檢查 每日施行 泌尿器 性病科 外科 婦人科 田和皮膚科 台北市西門町三 壽小學前 電三九五一番

コロムビア針 音のために レコードのためにも一番いゝコロムビア製品をお奬め致します


第一一七號 構成美を誇るその外裝の威容！ 二重モーターを裝備し、最高性能を謳はれつゝある名器。 ￥80. 第一一七號 型100


第四〇二號 この値頃では絶對に他の追隨を許さぬ音質と音域を有する大衆型！ ￥35.


第二一四號 堂々二重モーターを裝備せる本格的ポータブル！プラノ・リフレックス音管を裝備す。 ￥55. 第二一三號


第二〇四號 ポータブルでは再生困難と言はれて居る低音部を美事に演奏する傑作器！ ￥35. 第二〇三號

ボーナス活用第一課！ 音は勿論のこと、家庭の裝飾品としても堂々たる意匠に輝くコロムビア蓄音器のお買ひ時です！
Columbia
コロムビア蓄音器

## 中央軍邀擊を準備

武漢陥落を武漢脱出した蔣介石は午後三時… 【上海二十日發同盟】 …旨に依れば中央軍の西安進撃に對し…

# 御殿女中 (138)

邦枝完二作　神保朋世画

夜　風（八）

「おッと御念和尚、もう歸るのか。」

「歸る。」

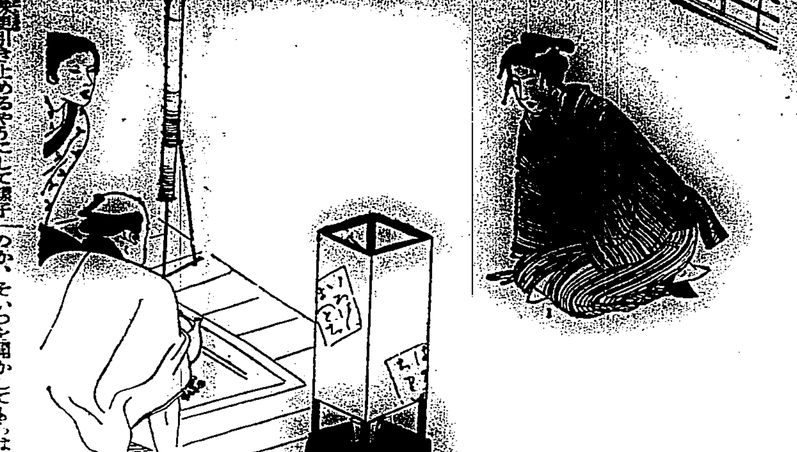
「さう急くこたアあるめえ。ついでのことにもうちつと探してみたらどんなもんだ。」

「縁起でもねえ。こんなケチのついた時ア、またどんな事が起るか知れたもんぢやねえから、ちつとも早く寺へ歸つて、万事はあしたの朝ンなつて出直しだ。だがおれア頓けが廻つたなア。あんな小僧に出し抜かれて、逃げられてしまふたアみつともな過ぎて、丑や森山に會はせる面がねえや。」

「先ア逃げてえ心だ。おめへの手落ッてわけぢやアねえから、さう投げるにや及ぶめえ。あしたはあしたの風が吹くってえから、一晩寢りやアまたいい智へが浮かばアな。——もうちつと話し込んでつたらどうだ。」

「止さう。——あばよ。」

「ぢやア行きねえ。」



狭目引き止めるやうにして様子を探つてゐた傳兵衛は、柳全がまつたく庄吉の押入れにゐるのに氣が付かぬらしいのを感じると、出て行く後ろ姿を見送りながらニヤリと笑つた。

「ふふふ、いつぱしの悪黨がつてるくせに、からきし埒口やねえ奴だ。——おいお辰、庄どんをこつちへ出してやンねえ。」

「大丈夫かねえ。」

「大丈夫金の脇差だ。」

「だけどまだそこいらに立つて、聞いてやしないかしら。」

「こつちを怪しンでるわけぢやアなしよ。そんな智アあるめえ。」

「でもあたしや念のために、一度おもてを見てくるよ。」

そのまま立上つたお辰は土間へ降り立つと、ひそかに雨戸を開けて外の様子を覗つてゐたが、今度は雨戸に心張をかけて戻つて來た。

「どうだ。誰もゐやアしめえ。」

「ゐないよ。」

「だから早く開けてやンねえッてんだ。」

お辰の足は押入の方へ近寄つた。

「庄ちやん。」

「はい。」

「もう大丈夫だア出よ。」

「はい。」

「さうだ。中にや手前はなかつたんだね。直ぐにあたしが開けてやるよ。」

がらりとお辰が開けた押入れの中から、ほつとしたやうに庄吉が轉がり出した。

「小父さん。——」

「まアいいからあわてなさんな。おれアおめへをどうしよッてんぢやアねえ。柳全坊主もゐなくなつたし、何ひとつ氣にする事アねえから、こつちへ來てゆつくりあたるがいい。」

「はい。」

それでも庄吉は辺りを見廻しながら、恐る〳〵爐の傍へ膝行寄つた。

「だが庄どん、不思議なことがあるもんだなア。柳全和尚が人間を拾つて來たと云つたが、まさかおめへを連れて、戻つて來やうたア思はなかつた。いつてえどうしたいきさつでこんなことになつたのか、そいつを聞かしてもらはうぢやないか。」

「それはあの。……」

「何も隠しだてをするこたアありやアしねえ。はつきり有様に云ふがいい。事と次第に因つちやア、おれも柳全との約束を反古にして、も、おめへの味方になつてやるぜ。」

「はい有難うございます。」

「ただ有難だけぢやア判らねえ。どうしたことから柳全に捕まつたんだ。」

「お店のお嬢様を救ひ出して、根岸への行き道でございます。」

「なにお店のお嬢様を救ひ出したと。さうしてそりやア何処から救ひ出したんだ。」

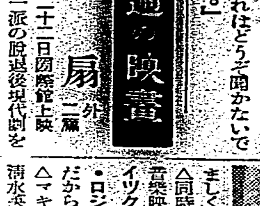
「はい。それはどうぞ聞かないで下さいまし。」

## 今週の映畫

### 舞　扇（外二篇）

二十二日國際館上映

△中野英治一派の脱退後現代劇を暫らく中止してゐたマキノ・トーキーが、今度現代劇を復活し、第一回作として『舞扇』を作製した。早くから両親を失つた哀れな姉弟の物語で、主演の大倉千代子は大分藝も巧くなつた。冨田昂、北岡勳、志村高、大久保綾子等がつつましく助演してゐる。



△同時上映ワーナー・ナショナル音樂映畫『二千萬人の戀人』好漢ディック・パウエル、名花ジンジャー・ロジャースの主演で陽氣な映畫だから、年末向きである。

△マキノ時代劇『忠次血笑記』新人清水央太郎入社第一回主演、原作は伊原大輔、侠客忠次が赤城山を下つてからの経緯を相當つつこんで描いてゐる。—實演は『舞扇』—

# 土佐犬と其系統（一）

趣　豪快で機智に富み

味　軍用に持つて來い

C・K・J

▲土佐日本犬の系統——土佐犬と一般的に稱呼されてゐるのは主として土佐闘犬を指示するのであるが現在の土佐闘犬は明治初期以來洋犬種との混血改良が盛んに行はれた結果によるのである。即ち明治二年一月高知縣長岡郡五台山に縣立吸江病院が建設せられ同五年十月廢止になつたが、當時本病院の招聘醫師マカロー氏の飼育犬『ポストンブール』種と在來の土佐犬種との交配によつて一二匹の仔犬を作り出したのを嚆矢とする

其の他にも各種洋犬と混血改良を施した實例を擧げられる…然るに在來種である純土佐犬は現代では單に狩猟犬として一地方地方の小数の人々によつて飼育せられるが故に其殘存數も甚だ少ない、この純土佐犬を現時では土佐日本犬の名稱で一括總称してゐるが、固定した獨特の體型と天賦の性能によつて古來左の如き各種の稱呼がある。即ち

猪先系

猿先系

兎先系

狸先系

の四種に大別される。又各系の中間體型を有するものも少くない此の何先系と云ふのは、いづれも狩猟犬の謂である

▲猪先系——往時にては土佐犬の原犬種であつて、猪猟犬として體型は堂々たる體躯と其風貌の悠揚として豪膽な氣魄を有した、猪猟に當つては猪の前路へ挑して吠え立て或はこれに噛み付き或は噛ひ下り、臨機應変の進退を決し射手をして其の目的を達せしめるのである。此系統に屬するものは牡體高一尺六寸五分以上の中型犬で、尾は差尾型、頭部と頸部は著しく發達して居り、毛色は胡麻が多くて尾は力強き卷尾をなす

▲闘犬としての土佐犬——闘犬としての文獻は、天正元年八月十四日長曾我部元親公は小島源藏を呼び寄せ、岡豊の城下犬の遇にて相撲ヶ取らせたと『土佐物語』第七卷に載せてある、この犬の場は岡豊武士が闘犬を行つたところと書傳へられる

又弘化の頃香美郡東川村の内九重山分に山中九郎内といふ者があつたが、同村一部落の小庄屋を勤め家に手飼の大白と呼ぶ闘犬があり云々、と『土佐郷土民俗譚』に見える其他四、五の文獻に闘犬は出て居る

慶應年間には闘犬最も流行して藩から禁止令が出たことがある

▲猿先系——寛文三年八月十九日に知行では二代山内忠義公によつて、家老の外禁狩の儀嚴禁され、元禄三年三月又鷹を持つ事を嚴禁されたので、此の犬種も其飼育の必要がなくなり、自然山間狩獵人の手にうつり、現時では森林深耕事務所附の柚夫が體型も完備した、比較的系統の正しいものを飼育してゐる。この犬の特長は體型が敏捷で、動作が甚だ軽快敏捷で飛躍力が勝れてゐることである、而して天賦の機智と慄威に富み柔軟の感がある、體高牡一尺五寸五分内外、牝一尺四寸五分内外、牡は猪以外に鹿、猪の狩猟に巧である、牝は猿、鹿、兎、雉、山鳥等の狩猟に適する

▲兎先系——本犬種は體型最小型であるが故に、猿先系牝犬の如き捕獲率は望めないが、兎狩りによる狩獵の妙味は大ひに推すべきものがある

▲狸先系——は兎先系に似た小型犬で、頭は狸面で吻短かく風貌が揚がらない、しかし穴居獣の狩猟に優れた性能を有し、尾は平尾で毛色は胡麻毛と灰毛が普通である

×　×

總して土佐犬は俐巧だから軍犬にも適す性能を有してゐるのである

何前述の土佐犬の各種に近く文部省から天然記念物として調査するため、某博士を派遣して實地調査の上、來年保存指定となる筈

# 名家敗退將棋（其七）

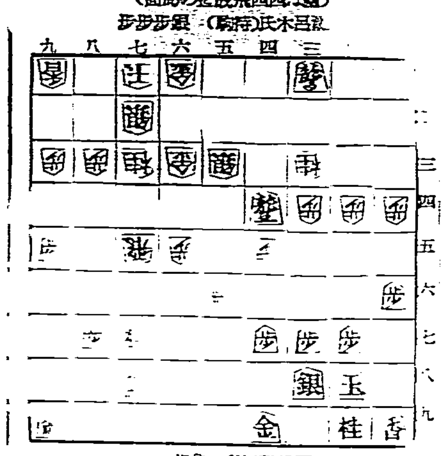
（平野氏一回勝二回目）

香平交 左香落　七段　△溝呂木光治

六段　▲平野信助

溝呂木氏（持駒）銀歩歩歩

（圖は四四飛成迄の局面）



平野氏（持駒）角歩

△四四銀▲七五馬△六五歩▲二九馬△六九飛▲七九飛△同飛▲同金△六七飛▲四一飛

△溝呂木七段曰く　四四銀は七八歩の順では五二龍の順で私の方がいけないので飛を交換した [illegible]

▲平野六段曰く [illegible]

### 耳東風

## 傷害保險の話

△マキノ『祇園囃祭』で山窩の娘に扮し 馬を乗りまはすことになつた久松三津枝、新興時代一度落馬したので非常に怖がり、松山企劃部長ら大いに御機嫌をとり傷害保險をつけるといふ條件付きでヤットOK

△処がこれを聞いて金井千代子の操縦するダットサンに乗た中内永三郎『そんなら僕もやつて貰はう、こつちの方が餘つぽど危い』に大笑した話

## 臺日歌壇

安成二郎選

台南　愛子

ぬるき湯に浸りてあれば鳴き細り消え入る如しこほろぎの声

さわくとしゆろの硬葉は鳴りやまず夕吹く風はつよくなりたり

台北　優里

砂に生ふる河原すすきは片なびき日の照りまぶし下淡水渓

うすもやのはるる朝げの狭庭べに白菊の花つゆにぬれつつ

基隆　山崎秀子

閉ざされし家は淋しくひそまりぬ住みにし人の今は在らなく

君が乗る汽車はいづべを走るやと幾度吾子の吾にたづぬる

台北　計良大介

草に寝て思ふことなし大空に流るる雲の美はしきかな

台北　なかつ

秋彼岸来ればかなしも父母の法事を子等はさびしみてをり

晴雲の西をみつつ吾が心ひろびろとして山を下りぬ

台北　小山由美子

庭先へつつと見つけたり湯の面にうつる蔦葉の美しきかな

いささかひし君が瞳の冷たきを思ひて衣を縫ひつづけをり

台北　[illegible]

おつる風にゆれつつ [illegible] この残り柘榴は色あせにけり

[illegible]

雜誌紹介

[illegible]

美への近道　科學的な

適度の油分　榮養滲透力　美白整肌力

(1) マスターバニシングは溶け込む様に均等に伸ますから白粉下にして新鮮なお化粧がとても永モチします

(2) マスターバニシングは獨逸特許皮膚榮養素スキンホルモン性劑の効果でアレ知らぬ彈力ある若肌を保ち

(3) マスターバニシングはニキビ・吹出物等の皮膚障害を解消して美白で健康な地肌を培ひます

マスター・クリーム

EXIHOS

布に　エキホス

凡ての炎症疾患に疼痛性疾患例へば流感、肺炎、肋(腹)膜炎、肺尖カタル、ロイマチス、神經痛、腰痛、肩凝、關節炎、火傷齒痛等に應用すれば [illegible]

包裝　一〇〇瓦　二五〇瓦　五〇〇瓦　一瓩

元賣捌　武田長兵衛商店　鹽野義商店　發賣元　二巳合名會社

A―18

高年者の慢性便秘に　作用温和なる緩下剤

カスカラ糖衣錠

一〇〇入　五〇〇入　一〇〇〇入　（說明書進呈）

東京・室町　三共株式會社

SANKYO

六一〇ハップ

各薬店にあり

家庭湯治藥　專賣特許の

冬來る！　寒さの御用意に保温が第一

寒い冬を忘れて…明朗と健康と幸福を護るこの一浴！

天然温泉に遜かに優る！

皮膚病　冷え症　血の道　神經痛　動脈硬化　不眠症　婦人病　胃腸病

發賣元　六一〇ハップ本舗

のむならノーシン！　頭痛は苦痛だ

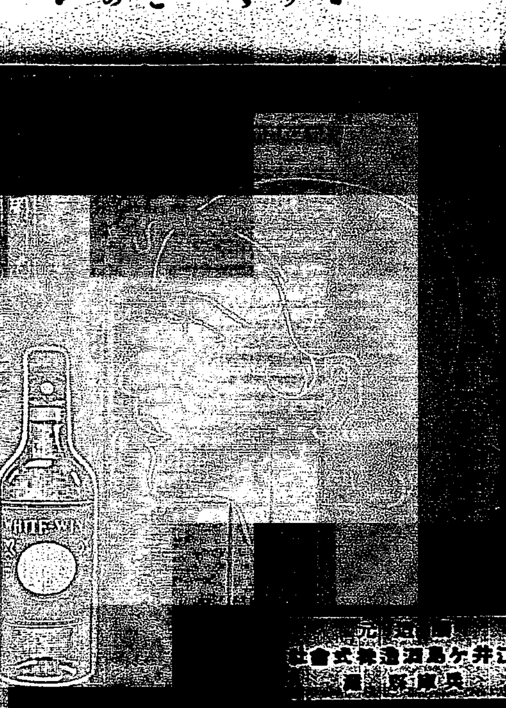
[illegible]に呼吸器散　服めば

通信教授　バイオリン　尺八

ギター、マンドリン、ハーモニカ　三味線、以上各科規則書進呈す

福岡市中島　大日本家庭音樂會

シッカロール



年末年始の御贈答に

喜ばれてこそ贈りばえがする！

今年もこれにきめました！

滋養　美味　白玉ホワイトワイン

發賣元　江井ヶ島酒造株式會社

# 第七十議會勢如關原
## 各政黨訂二十三日議員總會
### 整備陣容謀復實力威信

東京二十一日電。巍峩壯麗之新議事堂落成。初開之第七十議會。既下詔二十四日召集。二十六日舉行開院式。顧今議會爲承二二六事件之後。而成之廣田內閣最初通常議會。其所標榜。如所謂庶政一新。及內外山積之重要問題。政黨貴族院方面。皆懷不滿。政府對此措置。應答如何。欲保不大起波瀾。或可視政黨對軍部官僚勢力。失地回復之關原。政黨之意。在憲政擁護旗幟之下。必欲一舉回復實力威信。且出積極的攻勢。政黨內部。亦爲各種潮流奔集。相當苦惱。國民信賴。如何回復。良可注視。各政黨。訂二十三日。一齊開議員總會。整備其對議會陣容云。

# 貴族院且與衆議院
## 論難政府諸施政
### 今議會論戰或相當展開

東京二十一日電。貴族院各派。準備對議會策。況今議會。新爲議事堂最初議會。勞頭質問。且選代表的人物。使作內容充實質問演說。貴族院情勢。相當壯觀。目下貴族院大體之空氣。於廣田內閣之現狀。頗示不滿之色。其議員。且就政府庶政一新方策。十分檢討。並將財政。外交。國防。及國防與産業費之均衡。稅制改革等。其他問題。多所論難。就中對外交問題。勢或相當深刻論難。即與衆議院之相呼應。活潑論戰云。

# 蘇俄遷延漁約調印
## 似故謀激昂我輿論
### 外務特嚴警戒

東京二十一日電。日俄漁業條約調印所關。我重光大使。與蘇俄李外長。第四次會談內容。二十日午後。已有簡單報告。到外務省。俄方依然出遷延策。再返前言。重光大使即求年內調印。俄方去八日第一次會談。藉口國內手續。請爲延期以來。至十九日第四次會談。凡所主張。依然不變。故意遷延之策。愈見明白。或使日本輿論。並政界方面空氣。爲之沸騰。即自日德防共協定以來。我外交政策之動向他轉。於是漁業條約調印問題。變爲日俄間之政治問題。至加重要。外務當局。亦嚴警戒。務不爲所乘云。

# 川越大使到京
## 聽取情勢

南京二十日電。川越大使二十日午後七時二十分到南京。直由須磨總領事。中原兩武官等。聽取西安事件勃發後華方情勢云。

# 臺南歷史館
## 不日興工
### 按至三月竣工

臺南市舊武德殿舊跡。投總工費三萬圓(其中半額州補助)新築臺南歷史館工事。去十九日午前十時。在市役所。付諸包辨入札結果。除電燈。水道工事外。以二萬五千九百圓。歸岩淵組包辨。施行著手工事。該豫定至來春三月竣工。該歷史館。以鐵筋混凝土。爲二階建築五棟。總坪數百九十三坪。其中有貴賓館其他之設備。此其竣工後。州廳前大正公園邊。增一名所。陳列荷蘭時代貴重資料等。

# 嘉市米統總會

嘉義市米穀統制組合。創立總會。月九日午前十時半起。開於市公會堂。臺南州勸業課。並上技師。代理課長臨席。市則伊藤市尹。其他組合員七百五十名中出席三百五十名。委任狀二百十名。外缺席百九十名等。出席得過半數以上。席上由陳福財氏。報告創立經過。以伊藤市尹訓示。後依陳福財氏動議。推薦伊藤市尹爲議長。移入議事。而附議事項。爲創立費。及其償却方法承認之件。並定款議定之件其他等。得滿場一致。可決後。有監督官並上技師訓示。午後零時半。無事閉會。

# 潼關設宣慰使公署
## 宣傳買收離間叛軍
### 宣慰使于右任氏已到

上海二十日電。據洛陽來電。宣慰使于右任氏。十九日到潼關。設大規模宣慰使公署。與中央軍事行動並行。宣傳買收。以離間叛軍內部云。

# 駐華俄代使奉命對國府
## 釋明西安事與學良
### 及中國赤黨皆無干

南京二十日電。駐華蘇俄代使。奉本國政府訓令。去十九日。到外交部。訪張部長。釋明俄政府。於西安事件。直接間接。絕對無關係。有傳俄在背後云々之風說。全然事實無根。且自滿洲事件以來。與張學良。亦無關係。中國共産軍。亦無聯絡。共匪行動。毫不負責任。願國民政府。從速妥爲處置。以取消無根之風說云々。

# 中央軍占領華縣
## 解除叛軍武裝

上海二十日電。據國民政府公表。中央軍。二十日午前。在華縣與對峙中張學良軍。激戰後同地。完全占據該地。將叛軍部隊。武裝解除云。

# 張學良要求國都移西安
## 要人齊來共議國事
### 要人不肯主武力彈壓

上海二十日電。蔣鼎文氏。所齎張學良。對國民政府要求中。有國都自南京移西安。政府要人全部急來西安共議國事之語。政府要人。共以學良此求。在以政府要人爲質。挾蔣介石氏。以號令天下之計。皆主張斥之。十九、二十兩日。開政府要人會議。決定武力彈壓強行方策。但孔祥熙。宋美齡夫人等。即蔣氏近親之人。則以爲有妥協之餘地。纔濟運動甚烈。於是政府與蔣氏近親要人。相距遼甚。學良乘此。巧爲緩兵之手段。中央軍全力。攻擊西安。包圍已成。爲拆豫一兩日間云。

# 臺銀券異常膨脹
## 不遠將達一億圓
### 限度擴張期早實現

臺銀兌換券之增勢。依然不歇。本年上半期。比前年同期。平均增四百四十萬圓。下半期因蓬萊米移出增加。增至六百八十圓。又入十二月。爲晚米移出及屆製糖期。且因年末諸買賣旺盛。發行額漸增。十四五日。爲官公吏賞與金其他關係。一躍增四百八十三萬九千圓。爲是發行額。突破昨年最高記錄之七千三百四十六萬六千圓(十二月二十一日)。爲七千五百八十九萬四千圓。其中制限外發行千七百五十八萬圓。現發行額較諸昭和六、七之最高額。尚增二千九百八十四萬七千圓。實有隔世之感。最近九糯出貨不振。然于來二十一日之官吏俸給日。按至八千萬圓。作成未曾有記錄。如是銀行券之膨脹者。乃內地財界活況。及島內生産。經濟發展。及消費力增大。重以一般物價騰貴使然。就中臺灣産業大宗之米糖。價格漸漲而生産亦。與何諸物産俱增。貿易增進。諸買賣膨脹。一般島民亦加饒裕。一面農村地方。有散布現金。郵便貯金。農村信用組合貯金增加。或肥料。木材。鐵。酒。煙草。其他消費增加等。如實反映。觀此等統計。本年一月至十一月。移輸出入之貿易總額六億千四百八十一萬六千圓。視前年同期。增五千九百二十一萬三千圓即一成餘。一面于同期間銀行券平均發行額六千三百十九萬四千圓。比昨年增五百五十九萬三千圓即九分七厘。預金于九月末殘額。視昨年末。增一千六百四萬三千圓。手形交換額。自一月至十月。累計三億二千三百六十萬四千圓。此視前年。增加四百九十萬三千圓即六分六厘。財界變動無常。前途豫測極難。唯物價之大勢。市懸貨之進行觀之。有騰無落。米價如蓬萊米。若維持十圓左右。則不必悲觀。來年砂糖。豫想增産至百萬擔以上。又新産業開拓。亦經廣于軌道。他亦有新計畫者。島內經濟規模之增大。自不容疑。以此推之。于來年七八月早季蓬萊米盛出期。銀行券當繼續膨脹。其後則依內地米作之豐凶價格而支配。萬一雖有多少跌下。然順應一般經濟界之進展。于來年歲末發行額。按至九千萬圓。島內銀行券流通額至一億圓以上。當在不遠。蓋臺銀發行券之膨脹。乃證明臺灣經濟界之躍進。實爲可喜現象。以多年制限外發行爲常態。日鑑于逐年發行增加狀勢。發行稅加重負擔。大有阻礙豐富低利之産業資金供給。又來二十一日發行額若至八千萬圓。則其保證發行額。突破六千萬圓。爲法定限度之三倍。制限外發行。爲四千萬圓。本議會提出臺銀之保證發行限度擴張法律案。可謂待其時期。臺灣財界多年期待之限度擴張。爲對應本島經濟界躍進。爲對應必須之施設。而期待早一日實現之也。

# 高州明年度豫算案
## 總額約近四百萬圓
### 市區改正費八十三萬圓

高雄市昭和十二年度豫算。各課要求額。至去二十日全部提出。總額三百七十七萬圓。就中經常部六十八萬六千圓。臨時部二百六十三萬三千圓。特別會計水道費四十五萬圓。然際此財源難之秋。如此鉅額要求。難免多受削減。而臨時部新規事業。爲市區改正工事費八十三萬四千圓。及公學校營繕費三十九萬八千圓。土木費十八萬千圓。小學校營繕費十七萬圓。大橋改修費十三萬四千圓。公園新設費十萬五千圓等云。

# 貯粟資金
## 利率低下

本年度貯粟低利資金。如既報。決定百九十四萬圓。貸出利率幾分低減。直接貸照前年。即預金部對臺銀四分。臺銀對貯粟者四分八厘。間接貸臺銀對産組。前年四分五厘。今四分四厘。産組對貯粟者前年五分五厘。今爲五分。由是觀之。昨年由臺銀經由産組而借。與直接借相去七厘。本年相差二厘。已縮少五厘云。

# 蓬萊米移出
## 百餘萬袋
### 圓糯六十萬袋

與糯米之年內移出。中旬頗盛。至二十日。已突破六十萬袋。或近七十萬袋。此後至三年末。最初一時對於移出額。頗抱悲觀。[illegible]蓬萊米移出已逾百五萬袋。關西需要方面食指漸動。後因蓬萊米。期米昂騰。移出商中。從有漸抱强氣者。相當利市。近價又漲至十圓臺。米市相當有生色云。

# 基隆郡下
## 庄長會議

基隆郡。去十九日午前十時。于郡役所內訓示室。開庄長會議。安設院郡守以下係員。各庄長。助役等出席。協議左記議題。至夕刻散會。
一、十二年度豫算(各庄)編成件。
一、庄稅增徵所關件(因十一年度增稅)十二年度除特別事情外。稅不增徵)
一、對各種團體庄費寄附或補助一關件。
一、鄉軍分會助成所關件
一、十二年度各庄協議會日程件。
一、宿直設置所關件。
一、國語講習所經費所關件。
一、州映畫教育協會負擔金件。
一、産業奬勵費中。五箇年計畫所記載中左記事項。計上于明年度豫算實施。
一、米穀統制組合總會所關件。
一、同上組合選舉人名簿調製件。

# 嘉市豫算
## 要求增額
### 計約百萬圓

嘉義市昭和十二年度歲入歲出之豫算編成。各課皆要求增加金額。計百六十六萬圓。如庶務課。前年度之豫算額四十四萬四千圓。本年度要求額爲五十七萬六千圓。比前年度增加十二萬八千圓。審議結果。減少爲四十四萬八千圓。比前年度尚增加四千圓。閱各課之豫算額。計約百萬圓云。

# 臺北城西城南
## 防衛團
### 盛舉結團式

▲臺北市城西地區防衛團　去二十日午前八時。于壽小講堂。舉結團式。團員約千名整列。定刻。奉讀勅語。遙拜皇居。團長金子光太郎氏訓示。來賓石井臺北市防衛團長告辭。同九時閉式。

▲同市城南地區防衛團　去二十日午前十時。在高校講堂。舉結團式。有川端。古亭。龍口。千歲。新榮。佐久間。兒玉。新榮門。馬場。水道各町團員千百七十五名出席。開會辭後。合唱國歌。遙拜皇居。堀田團長式辭。瀨戶山副團長宣言。青救護班長代表團員宣誓。石井臺北市防衛團長告辭。倉岡彥助氏述祝。次團長發聲。三唱天皇陛下萬歲。石井市尹發聲。三唱城南地區防衛團萬歲。至十時半。盛況裡閉式云。

# 築港人夫
## 與娼妓情死
### 用火藥自炸

去二十日早朝。花蓮港花柳街。發生男女情死事件。女本岡山縣人。名堤ハギエ。年二十一。現住花蓮港福住通貸座敷象珈琲館鈴蘭樓。爲該樓娼妓。男即熊本縣葦北郡津奈木村人。現住花蓮港米崙。名斧正信。年二十三。充築港人夫。緣斧正信。于十九日午後七時許。登鈴蘭樓。對堤ハギエ。欲尋舊好。而女棄男。自往觀劇。至是夜十一時許始歸。男猶在樓等待。乃同衾。二更睡中。點火於所備炸藥。即轟然爆發。該樓上下一時騷然。保官接報。立即赴現場檢驗。女之背部、全面焦黑即死。男於腹部及脚部。負瀕死重傷。乃爲舁到湯槐醫院治療。旋亦斃命。又現場一帶。鮮血淋漓。玻璃破片散亂。慘不忍睹。據聞情死原因。男自本年七月許。即頻々登樓。與該女結不了緣。而最近男之痴情。益見熾烈。惟女反見冷淡。是以斧某悲觀前途。決意與之情死。床中發見遺書數通。均以兩名連署。但此遺書。料想于女不在中。男獨寫者。又該女于昭和九年十二月以前借金七百圓。限四年間。與前記鈴蘭契約。借金尚有三百六十圓未還云。

# 能高郡下
## 壯團檢閱
### 一等仍埔里團

能高郡下本年壯丁團檢閱。月十九日於梅子腳舊練兵場舉行。參加團體九團。人員約四百名。釜山郡守爲檢閱官。到即一同入場。揭揚國旗。齊唱國歌。次檢閱官敍禮開會。由客年返納優勝旗。然後開始檢閱。並舉分列式。一等仍爲埔里街團所獲。二等北港溪團。三等烏牛欄團。次優勝旗授與。檢閱官講評。國旗降納。唱國歌。午後三時半。三唱萬歲。盛況裡散會。

# 臺南警察署
## 冬防警戒

臺南警察署。如既報。自去十六日起。令市各派出所。行冬防警戒。並派外勤私服警官爲助。今回又鑒於市內鼠竊之跳梁。且年關日迫。乃再自二十日起。至月末之間。令全署員組織特別警察班。分市內爲五區。就繁盛之處。劇場。各金融機關。嚴密防。更會面青年團員。壯丁團。警戒火禍。以備萬一云。

# 張學良軍決意抵抗
## 已準備邀擊中央軍
### 西安夜間消燈警戒空襲

上海二十日電。據華方接報。張學良軍。以中央發討伐前進命令。決意對抗。下令麾下全軍。已成列陣邀擊之勢。昨十九日夜。備中央空軍之夜襲。下全市消燈令。非常警戒云。

# 張學良雖有飛機三十六
## 中央軍只在洛陽
### 已編九十機示優勢

上海二十日電。據華方軍界消息。張學良。有飛機三十六。亦已準備命令一下。便可出動。一面中央空軍。其於洛陽。合偵察。戰鬪。爆擊用。共編成九十一機。即以壓倒的優勢。總攻擊同時。[illegible]

# 拓省主開燃料會議
## 各省皆大關心臺灣
### 府鑛務課高橋技師談

燃料會議。去月二十五、六日。開于拓相官邸。內地。朝鮮。臺灣等燃料關係技術官。及事務官並拓務省。陸海兩省關係者二十餘名出席。督府鑛務課高橋技師亦出席。日前歸臺。據談會議[illegible]施設費。極見寬大支出。故余等辦事。非常易行。該會議問題。[illegible]石油關係販賣會社。[illegible]三達。[illegible]菱會社。決定[illegible]而對分[illegible]有保留貯藏之義務。[illegible]

# 基隆二千六百年記念
## 將建設大公會堂
### 市議一邊希望但未確定

皇紀二千六百年。基隆市記念事業。每在該市會議中間。種種協議。尚未確定。唯大體欲建大公會堂。並公會堂之建設。乃該市多年之懸案。將欲擴張現在場所。以千二三百坪敷地。建築三層洋樓。堂內擬設大禮堂及宴會場。港灣會館(即船員娛樂場)。物産陳列所等。包含各種公共的施設。爲一大總合館。館外一帶。且使綠化。使成公園。經費按投六十萬圓云。

# 出爲排解
## 竟被砍傷
### 黨羽出爲復仇

市內大龍峒町三百九十四番地。張金梯。年二十。去二十日下午一時二十分。携日本刀。赴大橋町二丁目百十六番地。李春成氏之家。欲傷許玉。其時在大橋町三丁目八十番地。李堅。年二十一。經過店前。乃出爲排解。張竟反刀。斬傷李之兩手腕等。使負一週間重傷。又金之一派。即大橋町[illegible]

# 中南高三州
## 陸上競技

臺南。臺中。高雄三州對抗之陸上競技大會。以去二十日下午零時半。開於臺南師範學校。本屆僅白米競走。得臺灣新記錄。餘均普通之成績。[illegible]當日競技種目。賽跑。擲鐵丸。跳高。細走。三段跳。投槍。跳闊。擲鐵餅。走杆跳等云。

# 嘉義商工專
## 工藝傳習所
### 作品大賣

嘉義商工專修學校及嘉義市工藝傳習所之作品。定月二十二、三兩日間。在嘉義郵便局前中央廣告塔下陳列大賣出。作品較前年豐富云。

# 赤峰刑事主任
## 出差廈門

基隆水上署赤峰刑事係主任。去二十日朝。偕吳刑事。乘廣東丸。直赴廈門。聞此行復發覺古川涅槃密輸出事件。欲往搜查犯人。又臺灣。廈門間。亦似有詐欺事件。欲搜查其眞相云。

# 羅東
## 畜市成績

羅東街家畜市場。自設立以來。事業頗爲順調。而十一月分之成績。去十九日。由街役場。發表如下。即總販賣額。豚千二百九十頭。七萬八千五百八十四瓩。三萬七千四十五圓九十八錢。其中成豚。占八百二十六頭。七萬三千二百四十四瓩。三萬三千五百九十二圓十九錢。仔豚四百五十二頭。五千三百四十瓩。三千四百五十三圓七十九錢。又取引價格。百斤最高成豚三十圓。仔豚四十二圓。最低。成豚二十一圓六十錢。仔豚二十七圓。平均成豚二十七圓五十二錢。仔豚三十八圓五十八錢云。

# 傷害案明

羅東郡警察課。櫻井及張刑事。最近召喚羅東九十九番地黃紅文。年二十六。查究傷害事件。原因聞紅文。日前與甘某口角時。有羅東九十三番地邱有利者。年二十五。出爲排解息事。然黃終怨恨邱之排解爲不公。翌日即與帝[illegible]刃之鳳梨刀。切傷邱頭部。使負治療要一箇月重傷。事已明白。按近日中。移送檢察。

# 美人投票

既報羅東煙草小賣人組合。爲年末大賣出。發行美人投票。實摑所舉行。成績▲一位遊花亭。酌婦阿說三百七十票。▲二位赤玉。女給雪子二百九十[illegible]。▲三位喜樂閣。酌婦阿[illegible]百五十六票。其他有略。

# 會事

▲二十一日午後一時。市內[illegible]

# 商況（廿一日）

## 米況

### 正米市況前場

[illegible]

## 期米

### 大阪期米前場

[illegible]

### 東京期米前場

[illegible]

### 神戶期米前場

[illegible]

## 株式

### 大阪短期前場

[illegible]

### 大阪長期前場

[illegible]

### 東京短期前場

[illegible]

### 東京短期取組喰合

[illegible]

### 東京長期前場

[illegible]

## 公債

### 東京銀行實株

[illegible]

### 京京國債前場

[illegible]

## 爲替

### 神戶對外爲替

[illegible]

## 肥料

### 神戶豆粕

[illegible]

## 砂糖

### 大阪現物

[illegible]

### 大阪清算

[illegible]

## 絲況

### 大阪綿絲前場

[illegible]

### 大阪棉花前場

[illegible]

### 大阪人絹前場

[illegible]

### 橫濱生絲前場

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 佐々木　　發行所 臺灣日日新報社

四大附錄つき

懸賞　大人萬五[redacted]

當選者五萬名の賞品は福運の神、金色の「吉祥天女像」更に五百名の方々に春の流行訪問着、金側時計、大型姿見鏡臺、桐三ツ重箪笥、丸帶等を贈呈！

奮って運をお當て下さい　どうぞこの

[redacted]

# 新年號

第一別册大附錄

# 和服裁縫大全集

和服と名のつく物は一切合財殘らず發表　二度と得難し!!　日本で初めての大全集

●一流大家のトテモ貴重な秘傳急所特別公開！●一目で分る新案の便利な年齡別寸法表も特別添付！●大評判の奧田式早縫ひ法の秘訣も特別公開！●コートから襦袢迄ピッタリ合せる寸法加減表添付！

第二別册大附錄

# 四季の活花と茶の湯

一年中のお花とお茶が家庭で易々と獨習出來る評判大附錄

●活花は　花道各流の家元大家三十四氏指導！新年及び春夏秋冬それぐ\の生花、盛花、投入を全部美しい大畫報で發表し、更に水揚げ秘傳、花材の取合せ、飾り方、禮法等を圖解や寫眞で一々詳しく說明してありますから誰方にも一年中のお花が生けられます。

●お茶は　▲裏千家…汾陽正子樣▲お盆立…鈴木宗保樣▲立禮…鈴木宗保樣▲表千家…千宗左樣▲お煎茶…中村宗美樣

▲貞操を賣つた結婚四回の名女優が相談相手の座談會

▲肥る法痩せる法婦人經驗者座談會

▲不姙と諦めた私が子寶に惠まれる迄

▲知らずく\に貯まる新工夫の貯金法八種

▲田中光顯伯爵（九十五）の百年の思ひ出對談會

▲櫻狩子刀自（九十五）

獨逸から日本へお嫁に來た婦人の座談會

▲百日咳と肺炎の豫防と手當の仕方…竹內薰兵博士

▲盛裝の場合の着付と化粧秘訣

## 新年重詰料理

▲我が家のお吸物（九夫人四）

▲刺繡草履表（四種）

▲男性女性 自慢比べ漫談大會

▲山路ふみ子を女房に持てば

▲出世のぼる男の上京話

前畑秀子さん結婚眞相記

第三別册大附錄

赤ちゃんから七、八歲迄

# 子供もの一切の毛糸編物

●お子樣の新案もの豐富に發表!!

▲温かい新型スエーター、ドレス、半コート、チョッキ、ズボン、エプロン、コンビネーション、スカート、ブラウス、可愛らしいちゃんく\こ、ケープ、オーバー、衞生的な各種帽子、靴下、足袋、手袋、上品な男兒服いろく\、その他、赤ちゃんから七、八歲迄のお子樣の物なら何から何まで一切出來るので大變な評判！お子樣のためぜひ一冊!!說明、圖解を極めて親切

第四附錄

戀愛・結婚・金運

# 科學的運命判斷

戀愛・結婚運・金運・職業其の他ピタリと恐ろしい程よく當るので素晴しい大評判です

ありふれた運命判斷でなく斯界の權威永島先生が科學を基礎として永年の研究を初めて發表されたもので誰方がやってもよく當ります。

大評判の小說

（現代小說）新家庭曆…菊池寬

（時代小說）お辰街道…子母澤寬

（現代小說）愛染かつら…川口松太郎

（現代小說）母の曲…吉屋信子

（現代小說）合歡の並木…加藤武雄

（時代小說）無明有明…吉川英治

（現代小說）街の朝霧…三上於菟吉

（滑稽小說）春を呼ぶもの…サトウ・ハチロー

（傑作小說）▲窗を流へて…片岡鐵兵　▲妻の眞實…細田民樹　▲嫁取り二代記…山本周五郎

四大附錄つき　八十錢

大日本雄辯會講談社

# 營業税の移管と地方財政
## 初等教育費の國庫補助必須

一

非常時局に對處する所謂馬場財政の根幹たる増税や新税設定、更に教育費の改善整備等の諸案は既に大成し、其の要綱は先ごろ發表を見て居るが、之に伴うて我が台灣に於ても國庫の増收を計ることと内地との税の均衡を保つ關係等から、相當なる増税、新税設定、税の體系整理等の爲されねばならぬことは言を俟たぬ所である。之に就ては既に財務局に於ても十二分に檢討済であつて、問題の營業税の國税移管の事の如きも止むなき歸結とされて居るやうである。唯だ移管の結果地方財政に打撃を與へらるべきを顧慮して、内務局側に於て一時異論のあつたことも無理のない事ではあつたが、これは内地に於てもとくに移管されて居り、又た近年朝鮮でも移管となつて居るので、大局より見て台灣に於ても之が實現は万止むを得ないものとの結論に到達したやうである。

二

いま本島地方税に屬して居る營業税の内、國税に移管される豫定額は、大體二百四、五十万円見當とされて居るので、愈々移管實現の曉には差當りこれだけの收入が地方財政より失はるる結果となる。而も營業税は各税目中最も彈力性に富むものの一で、產業の發展に伴うて、漸次増加して行く性質のものである。從つて之を失ふ事に因る將來の打撃は、相當深刻と見なければならない。從つて如何に之を補塡すべき乎の問題は必然重要となつて來る。いま試みに地方財政の大勢を見るに、最多額の支出されて居るのが初等教育費であつて、現に地方費全額から見れば二〇%、州費では六一%を占めて居る。而も公學校兒童の就學率は現在四一%に止まつて居るけれども、此の率は從來年二%づつの割で増加して來て居るから、今後初等教育費の増大に多大の脅威を地方財政の上に與ふべきは火を睹るよりも瞭かであり、更に文教局に於て計畫中の教育調査會が設置せられ、義務教育制の實現を見るようなことにでもなれば、同費の増大は益々拍車がかけられること必定である。

三

斯る際に於て最も彈力性に富む營業税を失ふことは、地方財政に大なる缺陷を來すこと必然であるが、之を補塡する爲めに内務局側では地方税たる地租附加税の増徴と同じく雜種税の整理に依つて捻出すべく研究を進めて居るやうである。併し此の二つの財源は營業税の如き彈力性が無いので、年々増大し行く初等教育費を賄ふ爲めには極めて貧弱であつて、少くとも四、五年後には何うしても別に新財源を求めない訳には行くまい。それには矢張り内地の例の如く國庫補助をするより外に良策が無い。内地に於ては小學校教員俸給總額一億六千八百万円の内國庫は八千五百万円を負擔し殘り八千三百万円は市町村負擔となつて居たのを、今回の馬場案では右の市町村負擔の分を道府縣に移すと共に、道府縣に對しては同額を國庫から交付金として補給する仕組となつて居て、結局教員俸給全額を國庫負擔とすることになるのである。台灣としても最初から此の仕組を取り得れば甚だ結構であるが、實際問題としてそれは出來ない相談と見て好からう。

四

現に内地に於ても半額の國庫補助に到達する迄には十餘年の歲月を要して居る。故に台灣としてはこゝ四、五年後には小公學校教員俸給費の三分の一乃至二分の一を國庫より補給するが如き方策を立てて進むべきであると考へる。即ち税の體系を整理する意味に於て營業税を國税に移すと共に、今後其の額の増大すべき傾向に在る營業税收入と同額を初等教育費に國庫補助の名に於て還元して行くといふことが、最も適切な施設ではないかと思ふ。唯だ内務局案の如く地租附加税増徴の事は現在甘蔗原料並びに米の値上等より充分な租税力はあるとしても、補塡すべき營業税の額を多く收入する都市を包容する州と、地租を多く收入して營業税の少い州とあつて一樣には參らず、例へば台南州の如く廣大な田畑を有する所では少い營業税を失うても多くの地租附加税を得る結果となるけれども、台北州の如く島都台北を包容し全島第一位の營業税額を得て居たものを失ひ、之に代ふるに少額の地租附加税しか得ないことになり、台北州の財政は多大の惱みを蒙することになるが、此の辺商は研究の餘地が多分に殘されて居るやうに思はれる。

# 議會政治を擁護 國辱外交を糾彈
## 政友會の對議會策

【東京二十一日發】政友會では七十議會に臨む黨の政策を決定するため二十一日午前十時より芝三緣亭に幹部と政務調査役員の聯合協議を開き砂田政務調査會長より大要左の如き挨拶あり、次で外交、内政其他諸問題に就き夫々各委員より各部會特別委員會報告の説明あり二、三質問ありて満場一致報告案を可決午後一時三十分散會午後二時より政務調査總會を開き同報告原案を承認した

### 砂田會長の挨拶

茲に一言したきは最近における外交問題である、殊に對支、對ソ關係では外交史上嘗つて見ざる侮辱を受け重大な危局に當面してゐる。我黨は嚢に政府に對し庶政一新の根幹は外交の調整にあることを力説し國是の確立を翼望したのであるが今日までに具體的に何等の成果をも收め得なかつたのみならず却つて國辱外交の狀態に立ち至らしめたと云ふことは國家のため深憂に堪へぬ次第である、徒らに國民を背景とせざる祕密外交に終始し或は他國の進出に狼狽畏怖して徒らに防禦的政策に沒頭するが如きは我等の斷じて執らざるところである、又最近議會政治に對し兎角の妄説も流布し外國の政治機構を模倣せんと企圖するものあるやに聞くが斯かる浮説の起る所以は要するに現政府に確固不拔の工作なく國民指導の目標なきが故である、更に又經濟情勢の運用上に極端な統制又は官僚獨斷の統制は遂に沒落國家の後を追はんとするに等しく躍進國家として斷じて執るべき手段に非ずと信ずる、以上の根本精神の下に國防外交外各般の問題等悉くこれに順應すべき國策を檢討した次第である

# 討伐頗る困難
## 蔣介石氏を囮とする 張學良の手に乘せられて

【上海二十一日發同盟】于学忠の蘭州兵變の經緯判明で張学良が今次叛亂に對し中央軍と一戰を交へることを覺悟し事前に周到な作戰準備を整へた上蔣介石氏を監禁したことが確かめられ、中央軍進擊の甘肅の軍政權を掌握し西蘭航空路の威嚇を以てする蔣介石氏釋放の希望は一時薄らぐに至つた、即ち張学良は兵變前に于学忠、何柱國、王以哲軍と緊密な連絡をとり兵變と同時に中央軍の機先を制し陝西を確保し共產軍と緊密な連絡の下に新疆に到る廣漠たる地域を確保したので学良軍の地位は著しく有利となり中央軍は蔣介石氏を囮とする張学良の手に全く乘せられ討伐は頗る困難と見られる

[illegible]國民戰線派と張を支持する反蔣共產系即ち人民戰線派とに完全に分裂し、師範大学の如きは大部分の学生は後者に屬してゐる、支那学生運動の指導的位置にある北平大学生が斯くの如く明白に二分されたことは從來全くその例を見ざる所で、今事變の背後に共產黨のある確證ともなり、且つ如何に北平学生界に共產主義が滲透してゐるかを語る最有力の一例證となし得るものである

# 安協の餘地なし
## 國府の態度は硬化

【上海二十一日發同盟】國民政府機關中央通信の發表に據ると、張学良は蔣鼎文氏に蔣介石氏の信書を携行し歸京せしめたが蔣鼎文氏は期待されたる如き学良の具體的解決案は何等携行し居らず、学良が同氏を釋放したのは中央の大規模な討逆軍事行動を遷延せしめ其の間に学良軍の準備を完了する爲の奸策に過ぎぬとの觀測が中央要人間に信ぜられるに至つた 斯くて蔣介石氏は十九日中に南京に歸還出來るであらうと語つたのは只介石氏自身が其實現を希望し自身さう判斷したものに過ぎぬとされ、中央は今や学良との間に如何なる妥協條件を討議する餘地なしと飽くまで強硬態度で進む事となり、且つ蔣介石氏が放つ約束期間も既に經過したので既定方針に基づき学良軍攻擊の行動を再び開始する事となるものと信ぜられてゐる、依つて中央[illegible]ぜられるに至り中央は介石氏の救出に努力するが学良が叛亂態度を續ける限り救出實現は到底困難でつた

# 悲觀的空氣彌漫

【南京二十一日發同盟】ドナルド氏は二十一日朝西安發午前十時南京に歸着した、ドナルド氏の報告の内容は未だ確報を得てないが然し國民政府方面に悲觀的空氣の彌漫して居る所から見れば[illegible]と觀測されてゐる

# 蔣氏死後の(?)善後策を協議
## 黄紹雄氏、閻氏と會

[illegible]

北平[illegible]派に二分 [illegible]戰線 國民戰線[illegible]【日本社特電】

[illegible]

# 察哈爾、綏遠二省の返還を嚴重に要求
## 進撃を中止した内蒙

[illegible]

# 吉田課長出發
## 臺灣經由で南洋を視察

【東京二十一日發】有田外相の命を受け南洋各地を視察する事となつた吉田歐亞局第三課長は二十一日午後二時東京驛出發西下、二十二日門司出帆の蓬萊丸で台灣經由南洋を視察し二月頃外相に報告する豫定である

# 稅制改革反對の建議案を可決
## 手形交換所から藏相

[illegible]

# 比島の集團的「保障協定を締結」
## 米外交協會の報告

【ワシントン二十日發本社特電】外交政策協會は二十日比島問題に關する報告書を發表したが比島の軍備に就き左の如く述べ比島に利害關係を有するものの大多數は日本の南洋方面に對する通商上の躍進に伴ひ比島は重大脅威を受くるに至るだらうと指摘し米國が比島から手を引くことに反對してゐる 米國海軍はワシントン條約の防備制限條項の失效を豫想し比島に第一級の海軍根據地を建設するかもしれないが更に米國政府は共同制裁の規定を設け英、佛、支、オランダの諸國と比島の集團的保障協定締結を圖るだらう 比島は目下軍事顧問マックアーサー將軍監督の下に防備計畫を進めてゐるがその主眼とする所は日米間に戰爭起つた場合日本をして[illegible]向けることを不可能ならしめ、アリューシャン方面に於ける米國海軍の作戰を有利ならしめやう[illegible]

# 原案を可決
## 選舉制度調査會總會

【東京二十一日發】選舉制度調査會總會は二十一日午前十時半より首相官邸に開會、小山[illegible]より特別委員會の經過並に結果を報告し[illegible]決、最後に赤池、熊谷兩委員より選舉取締につき希望意見があつたのち潮内相より選舉界を明朗にし立派な選擧[illegible]散會

# 情報部長の後任
## 吉澤駐米參事[illegible]

[illegible]

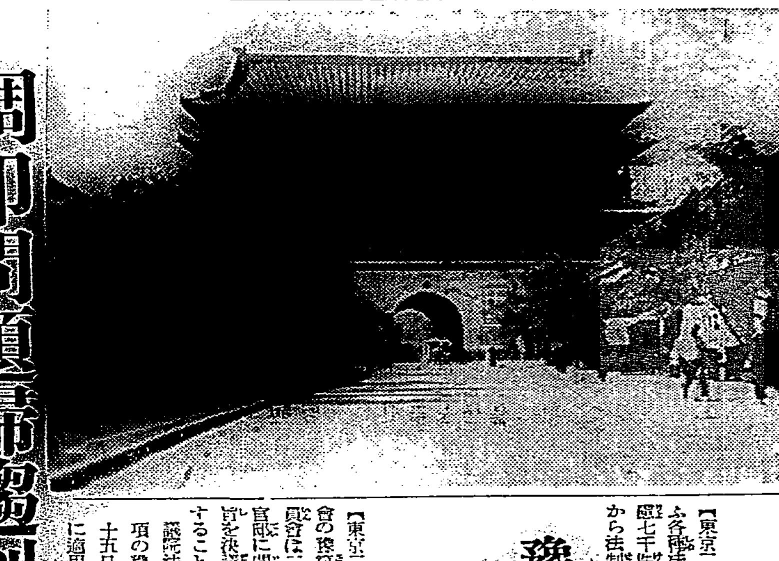
[illegible]

# 調印問題歸趨判明か
## 重光大使、ス次長と會見

【東京廿一日發】日ソ漁業條約調印問題につき重光駐ソ大使は去る十九日リトヴイノフ、ソ聯外相と會見した結果引續き二十一日ストモニアコフ次長と會見具體的問題につき折衝を行ふ豫定である、右はソ聯側より自發的に申出たもので[illegible]何等かの條件を提示し來るものと豫想されてゐるが同會見の結果[illegible]調印問題の[illegible]判明するものと[illegible]とするにあると解される

# 商務局長更迭
## 東榮二氏起用

【東京二十一日發】商工省の寺尾商務局長は病氣のため辭表を提出したので後任を銓衡の結果東京鐵道[illegible]局長東榮二氏を起用することに決定、二十二日の閣議に付議する筈



戰雲漲る―西安城内

# 稅制改革關係法案
## 議會再開劈頭に提出

【東京二十一日發】稅制改革に伴ふ各種法律案及び改正法律案は無慮七千件に達するがこの程大藏省から法制局に廻付されたので法制局では出來るだけこれが審議を急ぎ本年内に審査を終了し來春早々の閣議に正式に決定し議會再開劈頭提出の方針である

# 豫算審査期間の延長を決議
## 議院制度調査會で

【東京二十一日發】議院制度調査會の豫算審議期間に關する特別委員會は二十一日午後一時より首相官邸に開會慎重審議の結果[illegible]決議し二十二日の總會に報告することとなつた

議院法第四十條第一項及び第二項の豫算審査期間二十一日を[illegible]十五日としこれを七十議會以後に適用することと[illegible]基き議院法を改正すること

# 郡茂德氏、青果聯合會へ
## 二十四日赴任

[illegible]で退官した郡茂德氏は台灣青果同業組合聯合會へ取締役として[illegible]來る二十四日[illegible]台北驛發の急行で台中へ赴任する

越田佐一郎 任特命全權公使、メキシコ国駐剳仰せ付けらる

大使館參事官(ベルギー) 佐久間信 任特命全權公使、ラトヴイア国駐剳仰せ付けらる

特命全權公使(ポルトガル) 笠間杲雄 ポルトガル国駐剳被免

總領事(青島) 西春彦 任大使館參事官、ソヴイエット聯邦在勤を命ず

大使館一等書記官(滿洲国) 大鷹正次郎 任總領事、青島在勤を命ず

大使館參事官(中華民国) 若杉要 任總領事、ニューヨーク在勤を命ず

總領事(カルカッタ) 米澤菊二 [illegible]書記官(一等)

# 柳瀨拓相祕書官
## 南洋興發入り

【東京二十一日發】拓相祕書官柳瀨[illegible]氏は今回南洋興發の取締役として同社に入社することに決定した

# 東京商大學長の更迭發令

【東京二十一日發】文部省は商大の後任學長として上田貞次郎教授を推すことに決定二十二日の閣議を經て左の如く發令される

東京商科大學教授 上田貞次郎
任同大學學長

東京商科大學學長 三浦新七
依願免本官

# 香川縣警察部長更迭

【東京二十一日發】香川縣警察部長宮脇參三氏の東北局入りに伴ひ二十一日左の如く發令された

北海道警視 野村儀平
任香川縣警察部長

香川縣書記官 宮脇參三
任東北局書記官

## 人事

▲喜多收一郎氏(台拓社員)市內御成町四ノ三へ(電話四七七八番)新設

▲藤村寛太氏(花蓮港廳長)二十一日來北(朝陽號)

▲谷口廣二氏(鐵道部花蓮港出張所長)二十一日來北(朝陽號)

## シナチク

暮れも迫つてからの人事異動——これには二つの考へ方があつたらしい▲一つは成[illegible]の際、特に退官の方に入つて居る人などには[illegible]

●商業登記公告

●[illegible]株式會社(變更)昭和[illegible]年八月七日登記シタル米貨[illegible]

●國際映畫株式會社(變更)[illegible]

●株式會社(設立)[illegible]

●大成[illegible]合資會社(變更)[illegible]

●有限責任[illegible]組合(變更)[illegible]

●保證責任[illegible]組合(變更)[illegible]

台北地方法院

國防色制服 台北本町 竹腰商店

一朝事ある時に

大阪商船 臺灣出帆 ●基隆出帆 [illegible]

近海郵船 基隆出帆 [illegible]

辰馬汽船出帆 [illegible]

大連汽船 基隆出帆 [illegible] 代理店 丸一組

榮町 福引券追加發表! 皆様の榮町は愈々白熱化し 本日拾萬枚即時引換福引券を追加致しましたから ドシ〱お出下さいませ 景品を山の樣に積んで皆樣を御待ち申してゐます 十二月二十二日 臺北榮町聯合賣出會

總ゆる新藥賣藥を網羅して居ります 廣生堂藥舖 臺北市榮町四 電話[illegible] ◎地方御注文は至極便利に發送可仕候

突如出現 金儲親玉 東都ニテ大流行 動力製メロン玉羊羹製菓機械 [illegible] カタログ進呈 臺灣一手發賣元 ヒカル本店工業所 臺北市榮町三丁目 [illegible] 販賣防止の爲め一市街契約店舗一店限り

内地へのみやげ 歲末贈答品に 蜜餞各種 龍眼 三峽米粉 小粒味付 落花生飴 新高飴 ハスノミ蜜餞 豚テンプ 味淋燵豚肉 落花糖 たいわん餅 其の他各種あり 蜜餞元祖 東陽製菓部 臺北市京町三丁目 基隆市 蕃產物 東陽物產商會

清酒 若葉

# 今年の歳末景況 昨年より遙かに良い

## 食料雜貨類は取引高增加 織物類も順調且つ堅實

本年末に於ける本島の一般市況は好調で内地よりの入貨は歳暮物で賑はうた昨年に比し少しも減つてゐないのみならず鮮魚用材、機械金物類は著しく増加し、食料雜貨等の入貨も増加し之等が季節的な砂糖、米、肥料、石炭等大貨物の輸送とカチ合ひ滯貨、荒隘を始め各地に

**貨車不足** の嘆声をきくといふ有様である。昨年は十月より十一月にかけて博覧會開催中内外國から來た觀覧客も可なり多かつたし此の間酒類、食料品等も例年より多く消費されたが年末には多少其反動が現はれた。タトへば官吏にしろ會社員にしろ其他一般に台博經費の為めに寄附金を醵出し又台博見物に、接待等に餘分の失費を負担したので年末から春にかけて購買力を殺がれた形であつた。幸に米價高と農家景況の為め地方の景氣良く賣掛回收順調で

**問屋筋は** 潤うたが唯綿布界は昨年十月以降の銀暴落による輸出の破壊を動機として思惑外れの失敗を演じ年末より今春にかけて破綻續出近年稀な大混乱を來したのであつたが本年は内地米豊作の為め九月より十月にかけて崩落した米價も其後持直し二期作は北部の九臨が減収となり年内移出は昨年より幾らか減少を免れないが蓬莱米の増收はそれを補ひ農村の購買力も前年に比し變へないのみか過去三年間に亘り農産好調且つ米價高に恵まれ

**地方農村** に於ける消費力が出來て居り、賣掛業者は時に[illegible]の場合があつても農家は裕福であり、一面には發電工事や製糖工場の增設、アルミ工場の開設、電化の振興、紙漿其他各種工業の勃興、基隆、油田其他鑛業の發展、大小土木建築工事の多きこと等大いに關係業者を潤ほし勞働者の懐ろを温めたことは近年稀に見るところで、之が延て一般市況に反映し綿布人絹毛織物、食料品雜貨の賣行を旺盛ならしめてゐる、唯織物の

**對岸輸出** は銀價の漸落に向かつた昨年に比し本年は減少してゐるが、銀が安いなりにも安定し香港を始め廈門、福州等へ毛織物を主とし人絹、綿布等相當輸出され相場は秋以來尻上りとなつて居り元地相場の上つただけ島内の賣値が追從しない憾みはあるが前年の破綻整理の後を承け問屋筋も地方取引先も自重戒心實情本位に取引し無謀な商爭を避けてゐるので以前に比すれば取引振りが極めて堅實となり多少共値上りを待てゐる等昨年とは打つて変つた好調子といふべく市中小賣り方面には所謂綱紀粛正の影響が殆ど見えないでもないが、一面民間会社の業績向上と農民乃至地主階級の購買力旺盛はそれらを補ひ

**本年末の** 市況は昨年末より堅實を追つて居り今後押詰るに從ひ小賣方面は一段の活況を呈し賣掛回收も先づ〳〵順調に行はれ順調なる成績を收めて越年するものと見られてゐる

# 冬至決濟の慣習次第に薄らぐ

## 大稻埕 廿一日は夫れらしい資金の動き無し

二十二日の冬至の前日二十一日に於ける大稻埕の金融状況を調べて見るに各銀行、信用組合の窓口の動きは歳末決濟と思はれるものが殆ど大部分で冬至決濟らしい資金の動きは見當らない、これは冬至決濟の慣習が一般的に薄らいで來たのと市街地に於ては土地売買の決濟よりは一般商品取引の決濟が多く、多少の土地決濟は商品決濟にカバーされるに主因するものである

# 本年の臺灣茶 好況裡に終幕

## 紅茶は前年に比して約一割五分高

台灣茶共同調べに依るに本年の茶期は愈々終末期に達し最近出廻り皆無となつたが市場には尚多少の「ストツク」あり荷主は之が一掃に努力して居るが、烏龍茶は輸出洋館殆ど取引を停止し既に閉館したるもの或は閉館準備中等で最早や大量の買付けは行はざる模様である。紅茶は市場にも亦一部産地にも尚若干の在庫品を残して居るが閉館準備中の洋館では値段さへ合へば相當買をなす氣配ありと觀られ又今後の内地需要の注文次第によつて荷主は殘り數量が平均程度で市況閑散である。包種茶及毛峰茶は市場の取引は全く終局を告げた姿であるが茶館側では手持品仕向けの為め揀出精出しは今尚継續されて居る。市況以上の如く本年の茶期も茲に大體終局を結んだ形であるが本年は前年に比し茶況終始好況を呈し春夏秋冬各茶期の移るに從ひ商勢順調に進み遂に掉尾の活況を奪うて極めて好況裡に終幕した訳であるが之を昨年の相場に比較して見れば春茶では烏龍茶、包種茶に共に大體前年同様で大差はなかつたが紅茶は約一割高を示し夏茶では烏龍茶約一割高、紅茶は約一割乃至二割五分高を示し意氣衝天の氣配であつたが秋茶に於ては包種茶は前年同様、烏龍茶は逆に約一割安を示し紅茶のみ約一割高であつたが冬茶の最終期に於ては前年同期と對照して烏龍茶、包種茶は約五分安、紅茶は依然約一割高であつた。そこで結局烏龍茶、包種茶の相場は大體昨年と大差なく紅茶は昨年に比し平均約一割五分高の好成績を收めた形である

## 二製糖操業開始

【台南電話】大日本製糖虎尾第二工場は十九日午前九時、臺糖新營第二工場は二十日午後四時夫々本期製糖を開始した

# 油田の深度比べ

## 臺灣の分も米國に亞ぐ

殖産局鑛務課調査によれば世界に於ける油田の深度くらべ左の通り

第一位……米國テキサス州クレーン郡マクエルロイ百二號井、之は目下試掘中で一万二千七百八十六呎に及んでゐる

第二位……同ルイジアナ州バーミリオンのヘルバート一號井、目下枝掘中で深度一万一千七百三十一呎

第三位……同カリフオルニア州カーン郡のベリー第一號、一万一千二百七十七呎で既にガス及び石油を噴出してゐる

第四位……同オクラホマ州カドー郡のエーダーノ一第一號、深度一万一千二百三十呎、目下採油中

第五位……同オクラホマ州ニアープロエステイのチトラ二第一號、深度一万一千百六十七呎で未だ噴油に至らず

第六位……カリフオルニア州ケツトルマンヒルスのリスエンドウエルシ第一號、一万一千百四十七呎、採油に至らず

錦水第三十二號……之は日本石油が昭和九年十月から深掘を開始したもので、目的は出礦坑油田の延長油層に到達するに在り、既に昨年四月中途に於てガスの噴出ありその量は一日一億立方呎と推算された、目下九千六百三十六呎(二千九百二十メートル)の深度に達し日本一の深掘記録を現出してゐるが來年辺りには一万呎を突破すること確実で或は世界の一、二位を爭ふことになるかも知れぬ

湖口及竹東六號……之は台灣鑛業に於て試掘中の何れも二千米目標の深掘油井である

## 其後の製糖開始工場

その後に於ける製糖開始工場左の如し

△大日本虎尾第二工場十九日午前九時、烏日二十日午前十一時△昭和沙鹿二十日午後二時△台濟旗尾二十日午後六時△帝國台中第一、第二、潭子二十日午前六時△鹽水港新營第一二十日午後四時

## 大晦日と銀行窓口 營業時限の延長を申合

台北市内各銀行に於ては來る三十一日即ち大晦日當日は例年通り取引上の便宜の為め各行共に營業時間を午後四時三十分迄延長し、手形交換は正午及午後二時の二回取扱ふ事に申合決定した

## 債券課税に反對運動

【神戸十九日發本社特電】税制改革案に於ける地方税の綜合課税と有價證券の移轉税については金融界に反對意見が強かつたが、信託會社の反對運動に刺戟され茲に銀行でも愈々反對運動を起す事となり、二十一日東京手形交換所の臨時總會に於ける反對一決とともに政府に反對の建議を為すが、大阪名古屋更に神戸に於ても夫々臨時總會を開いて反對氣勢をあげる筈にて金融界にては全國的に反對運動が捲起される筈で成行を注目さる

## 外油の貯油義務不履行問題

【東京廿一日發本社特電】三井物産がライジングサン、スタンダードの兩外油會社の貯油義務代行を理由として、商工省は來年度から外油會社の販賣割當比率を增額する方針で近く決定する模様であるが、大體石油業法の目的は内地會社の保護にあり、從つて今後の販賣割當額は[illegible]と云ふのが理論であるべき筈である、然るに業法が施行されて二ケ年を經過し内地會社は既に貯油義務を履行してゐるにも拘らずまだ外油會社は履行しないので、これだけでも明かに業法違反であるのに販賣割當の增額を行ふことは勿論、業法の根本方針を覆すものだとの非難が漸次高まりつゝあるので、來議會でも問題化す模様である

# 銑鐵の次期供給 十二、三萬噸不足か

【東京二十日發】銑鉄共販の次期銑鉄供給額は九万五千噸と決定したので日本製鉄でも次期(一―三月)供給料に關し種々攻究中であるが同社銑三万噸、ベルガン銑三万噸、歐米物三万八千噸、これに契約済みのソ聯銑の内残額六万五千噸共二十六万三千噸を以てこれに充てんとしてゐる、これで共販の九万五千噸を合せて次期銑鉄供給高は三十五万八千噸となる訳であるが、これに對する需要高は四十六万二千餘噸と豫定して居り從つて次期銑鉄不足は十万三千餘噸となるが、然もソ聯銑の如きは豫定よりも荷着極めて遅れるものがあり殊々ベルガン銑の三万噸も實際は三万噸を納入し得るか疑問とされてゐるので實際は右の豫定よりも猶一、二万噸減少を餘儀なくされるものと見られる、從つて次期銑鉄供給高は需要より凡そ十二、三万噸の不足を來すのではないかと憂慮されてゐる

# 銑鐵饑饉に次でアルミも需要激増

## 近く大幅引上が豫想さる

【東京二十日發本社特電】各國の軍備强行による世界的銑鉄饑饉に次いで軍用器材たるアルミニウムの需要も又急激に增加、市價は世界的に昂騰し、國際カルテルでは各國別にその特殊事情に應じ建値引上げを行ひつゝあるが、この情勢は内地に反映して市價強調を示しつゝあるので、内地アルミ精錬各社は年内中に遲くも來春早々建値の大幅引上げ(百二十四円乃至五十円)を課す形勢である

## 商銀が砲金燈籠奉獻

台灣商工銀行では創立二十五周年記念事業の一端として、さきに國防獻金一万円をなしたが、尚ほ此の度台灣神社に奉獻すべく台北工業學校に依嘱調製中の砲金製燈籠が竣成、第一鳥居横に据付工事を完了したので、十九日之が奉納の奉告祭を擧行し、同行全行員並に工業學校職員諸氏も之に列した、同燈籠は高さ十八尺の見事なものである

# 臺灣水産と沿岸漁業

## 今後力を注ぐ

【基隆電話】台灣水産會社では水揚鮮魚中最も多かつた旗魚が漁場の關係上漸次蘇澳に移りつゝある現状に鑑み沿岸漁業に力を注ぐ事となり督府の補助並に會社の資金貸與に依り新造船を助長してゐるが、現在沿岸漁業に從事してゐる五馬力乃至十馬力の發動機船十八隻と別に基隆を根拠とする瀬底の船十三隻あり此の外基隆鰹延縄漁業組合、本島人側漁業者組合にて各二隻の新造計畫であるが一面旗魚の突船は從來漁期が過ぎれば漁夫は内地へ引揚げてゐたが毎年往つたり來たりしてゐては旅費も大變だから小型船に乗り替へて一年中台灣で働きたいとの希望を持つてゐるから小型船の建造は益々増加し基隆を根拠とする沿岸漁業は盛んになるだらうと云はれてゐる

# 十一月の海況

## 水産試驗場調査

總督府水産試験場調査にかかる十一月中の海況左の如し

左記七地點に於ける十一月中の定点觀測の結果は、前月に比して一・二度乃至三・五度の降下を示し、降下の最も著しきは本島北東端角に[illegible]

# 滿洲向けの蔬菜

## 臺北州が本腰に獎勵

台北州農事試驗場蔬菜の部では滿洲向けの蔬菜獎勵に乘出し本年春には内地で試驗栽培する胡瓜を台北市大直の農事實行組合に栽培せしめ滿洲に移出したところ、宮崎縣の促成栽培の胡瓜二十六円なるに對し大直の「落合」種は六十三円で販賣し非常な好成績を收め農事組合の所得は一分地から百二十円を挙げ水稻作の七、八分地に相當する利益をあげ農民を喜ばした、本年は[illegible]

# 實業大會決議を小林總督へ陳情す

## 實業委員が連袂公室に訪問 總督よりは善處を回答

本年十一月開かれた全島實業大會の決議事項に關する當局への陳情は二十一日先づ午前十時から鐵道ホテルに於て實行委員の打合せを行つた後、同日午後二時から總督公室に於て行はれた、實行委員は[illegible]本氏より、其他各項につき各委員より夫々詳細に説明をなし決議文を提出した、約一時間半に亘つて熱心に之を聽取した小林總督は陳情の内容は何れも重要事項ばかりと思はれるので夫々関係部局に命じて研究調査せしめたいと思ふ 總督府としても大いに善処したいと回答した、尚この場合の會合者は島田、治、一見、山縣の各局長[illegible]

# 實業大會規則制定につき協議

十一日の委員[illegible]

## 臺中米價(二十一日)

新港　花蓮港　鼻頭角　[illegible]

## 島内米肥

### 臺米現物相場

### 基隆在庫米

### 正米市況後場

### 島内肥料相場

## 期米

### 大阪期米後場

### 東京期米後場

### 神戸期米後場

### 堂島兩建控除俵合

### 各地期米引跡氣配

### 各地正米

### 堂島米況前場

### 堂島米況後場

### 堂島雜觀

## 株式

### 大阪短期後場

### 大阪長期後場

### 東京短期後場

### 東京長期後場

### 東京株況前場

### 北濱雜觀

## 砂糖

### 大阪清算

## 絲況

### 大阪綿絲

### 大阪綿花

### 大阪人絹

### 横濱生絲

## 穀肥

### 神戸豆粕

### 神戸市中相場

### 大連特産前場

### 大連特産前場況

### 大連特産出來高

[market tables illegible]


兵器考 全四冊 豫約募集
第一巻 古代篇　第二巻 砲熕篇　第三巻 砲熕篇　第四巻 近代篇
第一・二回第三回配本濟至急書店へ
申込金 每月一圓　不要
見本進呈

增刷また增刷！追加注文日に日に增加・素晴しい賣行き
日本物語史
監修及解説 東京女高師教授 下村三四吉　東京帝大教授 久松潜一　文學博士 松本彦次郎　東京帝國大學史料編纂官 龍肅
全十二巻 豫約募集
第壹巻 上古時代　第貳巻 藤原時代　第參巻 源平時代　第四巻 鎌倉時代　第五巻 吉野時代　第六巻 室町時代　第七巻 織田時代（戰國）　第八巻 豐臣時代　第九巻 徳川時代 上　第拾巻 徳川時代 下　第拾壹巻 幕末時代　第拾貳巻 明治大正時代
第一回配本濟 全國書店に至急御覧の上御申込を
第一巻 鎌倉時代
只今即刻書店へ
見本呈進
雄山閣 東京富士見町 振替東京五六八一

新刀鍛冶工系譜 國寶保存會 神津伯 序 加藤男 著 日本刀講座別巻
遺傳學講義 理學博士 今井喜孝 著
科學トピック 最新刊 理學博士 今井喜孝　理學士 兒玉帯刀　理學士 森脇大五郎